2017年1月分新聞書評



女子部屋~作画資料写真集~

川本 史織 著

玄光社

地下アイドル、ネット配信者、劇団員、カレー屋店員...。都市部に生きる個性豊か な普通の女子 102 人とその部屋を、写真で記録した作画資料写真集。ジャケット 裏に間取り図あり。

2016:7./255p 978-4-7683-0754-0 本体 ¥2,300+税

産経新聞 2017/01/07



晴れたら空に骨まいて

川内 有緒 著

ポプラ社

セーヌ川にかかる橋、南国の「珊瑚の海」、ヒマラヤの麓...。思い出の地での散骨 をテーマに、深いまなざしで「生と死」をユーモラスに綴るノンフィクション。『季刊レ ポ』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

2016:11./ 285p 978-4-591-15242-3 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2017/01/07



映画の間取り

WOWOW「映画の間取り」編集部 著

レオンの部屋、トニー・スターク邸、ハドリアヌス帝別荘の個人風呂、レクター博士 の独居房...。名作から最新作まで、映画の間取り全 40 件を紹介する。WOWOW のスマホアプリの内容を加筆修正。

2016:10./ 199p 978-4-594-07574-3



産経新聞 2017/01/08



世界市場で勝つルールメイキング戦略~技術で勝る日本企業がなぜ負けるの か~

國分 俊史、福田 峰之、角南 篤 著

朝日新聞出版

多極化が加速する現在、グローバル市場ではルールをめぐる競争が起こってい る。ルールメイキング戦略の重要性やアプローチなど、ルールメイキング戦略を構 想し実践していくための視点と今後の論点を提示する。

2016:11./255p 978-4-02-331564-8 本体 ¥2,000+税

産経新聞 2017/01/08



ビジネスエリートの新論語(文春新書 1110)

司馬 遼太郎 著

文藝春秋

昭和 30 年、新聞記者時代の司馬遼太郎が本名で刊行した"幻の司馬本"。組織 を生きるとは、何が大切でどんな意識が必要なのか、古今東西の名言を引用して 語る。ビジネス社会で働く人々への厳しくも励ましに満ちた人生講話。

2016:12./ 200p 978-4-16-661110-2 本体 ¥860+税



- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、ISBNも併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は2017年2月時点での税抜価格です。



再発!それでもわたしは山に登る

田部井 淳子 著文藝春秋

遺稿集。

入警告が 人生が終わるそのときまで、人と山を愛した世界初の女性エベレスト登頂者、田部 井淳子。 がん闘病中も精力的に活動し、2016 年 10 月 20 日に亡くなった著者の

2016:12./ 223p 978-4-16-390588-4 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2017/01/08



日本人はなぜこんなにも韓国人に甘いのか~日本は韓国にふりまわされてばか り~

佐々木 類 著

アイバス出版

現役の新聞記者だからこそわかる韓国の現在と日韓関係をめぐる政治家たち。時に駄々をこね、仮想敵国以上の姿勢を見せる韓国と、それを甘やかす日本人のメンタリティや日本政治の不作為を鋭く暴く。

2016:12./ 237p 978-4-86113-692-4 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2017/01/08



エクリプス(フィクションの楽しみ)

エリック・ファーユ、松田 浩則 著水声社

ありふれた日常から突如として連れ去られた人々は、海の向こうの閉ざされた世界 <北朝鮮>で何を見たのか-。フランス文壇きっての物語作者が、拉致事件の持つ 多様な側面を鮮やかに抉り出した壮大なフィクション。 2016:12./ 240p 978-4-8010-0194-7 本体 ¥2,500+税

産経新聞 2017/01/08



日本財団は、いったい何をしているのか<第3巻> 民間流の世界戦略

鳥海 美朗 著

木楽舎

世界有数の社会貢献団体「日本財団」が展開する事業の軌跡を関係者の肉声とともにたどり、その等身大の姿に迫る。第3巻は、長期的視野に立った中国との交流、ミャンマー国民和解の実現に向けた後押しなどを紹介する。

2016:12./ 381p 978-4-86324-110-7 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2017/01/08



アラー世代~イスラム過激派から若者たちを取り戻すために~

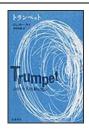
アフマド・マンスール、高本 教之、犬飼 彩乃、由比 俊行、早川 文人、平井 敏雄、荻原 耕平 著

晶文社

移民の歴史をもつドイツで、イスラム過激主義に感染する若者たち。何が彼らを駆り立てるのか。元イスラム過激主義者の著者が、若者たちをジハードに引き込む過激派の手口を心理学的に分析し、予防と脱過激化の方法を提唱する。

2016:11./ 333p 978-4-7949-6945-3 本体 ¥2,500+税

産経新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/29



トランペット

ジャッキー・ケイ 著

岩波書店

人気のトランペット奏者ジョス・ムーディが死んだ。遺体が露わにした驚愕の事実にマスコミは大騒ぎ。混乱する息子、追いこまれる妻。それぞれに辿り着いた<本当>の<彼>とは? 恋と愛とセックスと音楽、そして家族の物語。

2016:10./ 295p 978-4-00-061155-8 本体 ¥1,800+税

産経新聞 2017/01/15



「大東亜共栄圏」の形成過程とその構造~陸軍の占領地軍政と軍事作戦の葛藤

~

野村 佳正 著

錦正社

大東亜戦争の戦争目的「大東亜共栄圏建設」達成のため、軍事作戦と並ぶ重要 手段だったのが占領地軍政である。占領地軍政と軍事作戦の相互作用を分析 し、「大東亜共栄圏」の形成過程とその構造を明らかにする。 2016:9./ 9p,338p 978-4-7646-0344-8 本体 ¥4,200+税

産経新聞 2017/01/15



書く人はここで躓く!~作家が明かす小説の「作り方」~ 増補新版

宮原 昭夫 著

河出書房新社

「ファーストシーンは後に書け」等、小説の「作り方」が誰でもわかる、芥川賞作家・村田沙耶香氏推薦の小説家になるためのバイブル。

2016:12./ 201p 978-4-309-02531-5 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2017/01/15



デヴィッド・ボウイ~変幻するカルト・スター~(ちくま新書 1234)

野中 モモ 著

筑摩書房

ジギー・スターダストの煌びやかな衝撃、『レッツ・ダンス』の世界制覇、死の直前 に発表された『★』.....常に変化し、世界を魅了したボウイの創造の旅をたどる。 2017:1./ 254p 978-4-480-06941-2 本体 ¥840+税

産経新聞 2017/01/15



14 の夜

足立 紳 著

幻冬舎

1987 年夏、鳥取県のとある田舎町。レンタルビデオ屋で AV 女優がサイン会をするという噂が出回る。中 3 だったボクはその夜、初めて女のオッパイを揉んだ...。とてつもない"性春"讃歌小説。

2016:12./ 146p 978-4-344-03044-2 本体 ¥1,300+税

産経新聞 2017/01/15



3 日ずつのおくりもの

レミ・クルジョン 著

文溪堂

誕生日毎に「3 日ずつ余分に長生きしてほしい」と皆が願っているお陰でとても長生きなリトルの曾祖父が、ある時ひ孫に伝えた事とは?

2016:12./ 1 冊(ページ 付なし) 978-4-7999-0200-4 本体 ¥1,500+税

No Image

石榴を食らえ(塔 21 世紀叢書)

関野 裕之 著 青磁社

2016:12./ 196p 978-4-86198-368-9 本体 ¥2,500+税

産経新聞 2017/01/15



黄金の時刻(とき)の滴り(講談社文芸文庫 つ C2)

辻 邦生 著

講談社

それは<黄金の時刻>である現在を生きる喜びを喚起し、あるいは冥府へと下降し ていく作家の姿を描き出す-。東西の文豪たちを創作へと突き動かしてきた思いの 根源に迫る12の物語。

2017:1./ 441p 978-4-06-290343-1 本体 ¥1,900+税

産経新聞 2017/01/15、毎日新聞 2017/01/22



俳句世がたり(岩波新書 新赤版 1634)

小沢 信男 著

岩波書店

浮き世の様々な出来事を、武玉川から子規、漱石や荷風、現在活躍中の俳人ま で、古今の俳句を通じて描く。しなやかに世を斬る練達の筆に、近年の世相が鮮 やかに浮かび、俳句の魅力を再発見できる。『みすず』連載を書籍化。

2016:12./ 4p,205p,4p 978-4-00-431634-3 本体 ¥820+税

産経新聞 2017/01/21、朝日新聞 2017/01/22



人類最期の日々<上> 普及版

カール・クラウス 著 法政大学出版局

19 世紀末ウィーンが生んだ異才カール・クラウスが、皇帝から亡命者に至るまで、 現実に語られた厖大な言葉を織り上げ、人類未曾有の悲劇である第一次世界大 戦を描き出した戯曲。訳者による解説も掲載。

2016:11./17p,425p 978-4-588-49034-7 本体 ¥4,700+税

産経新聞 2017/01/22



人類最期の日々<下> 普及版

カール・クラウス 著

法政大学出版局

19 世紀末ウィーンが生んだ異才カール・クラウスが、皇帝から亡命者に至るまで、 現実に語られた厖大な言葉を織り上げ、人類未曾有の悲劇である第一次世界大 戦を描き出した戯曲。訳者による解説も掲載。

2016:11./ 13p,371p 978-4-588-49035-4 本体 ¥4,600+税

産経新聞 2017/01/22



夜の庭師(創元推理文庫 Fオ 5-1)

ジョナサン・オージエ 著

東京創元社

天性の語り手である 14 歳のモリーは、弟と命からがらイングランドに辿り着き、よう やく雇ってくれるところをみつけた。そこで彼らを待っていたのは、奇怪な屋敷と、 夜中に屋敷を歩き回る不気味な人影...夜の庭師だった。

2016:11./426p 978-4-488-53902-3 本体 ¥1,160+税



総理の誕生

阿比留 瑠比 著 文藝春秋

第一次政権の失敗とは何だったのか。政治生命すら失いかけた失意のどん底から、再び上り詰められたのはどうしてか。安倍晋三とは一体何者であり、どんな政治家なのか-。18年余、身近で接し続けた記者が明かす肉声秘話。

2016:12./ 259p 978-4-16-390576-1 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2017/01/22



日本の武器で滅びる中華人民共和国(講談社+a 新書 686-2C)

兵頭 二十八 著

講談社

日本製武器群が核武装を無力化する! 中華人民共和国による直接侵略や間接侵略、人格侵略の恐ろしさを警告し、尖閣諸島をはじめとする日本列島を防衛するための解決策を解説する。

2017:1./ 206p 978-4-06-272975-8 本体 ¥840+税



産経新聞 2017/01/22



トランプ大統領が嗤う日本人の傾向と対策

ケント・ギルバート 著

産経新聞出版

「米国依存症」の重症患者、憲法 9 条こそが憲法違反、日本人と韓国人の謝罪摩擦…。ケント・ギルバートが、日米両国の政治課題や日本国憲法改正、近現代史などの諸論点について論じる。『夕刊フジ』連載をもとに書籍化。

2016:12./ 237p 978-4-8191-1296-3 本体 ¥1,300+税

産経新聞 2017/01/22



帰国者九万三千余名最後の別れ~写真で綴る北朝鮮帰国事業の記録~

小島 晴則 編

高木書房

1959(昭和 34)年 12 月 14 日、第 1 船が新潟から出港。地上の楽園を夢見た、帰国者そして日本人妻たち…。北朝鮮帰国事業の現場を撮影し続けた、ひとりの青年の記録。『新潟協力会ニュース』等の記事や写真で振り返る。

2016:12./ 675p 978-4-88471-449-9 本体 ¥3,500+税

産経新聞 2017/01/22



トランプ登場で激変する世界~自立した日本外交と安全保障戦略~

英 正道 著

アートデイズ

トランプ・ショックの衝撃波、21世紀の日本の安全を守る選択肢…。老練な元外交官が、大動乱の兆しを見せる世界の現実を冷厳な目で捉え、今後の日本外交のあるべき姿と独創的な安全保障戦略を論じる。

2017:1./ 386p 978-4-86119-258-6 本体 ¥1,700+税

産経新聞 2017/01/22



刃物と日本人~ナイフが育む生きる力~(ヤマケイ新書 YS027)

日本エコツーリズムセンター 編

山と渓谷社

便利になった代償に、道具や手指を器用に使うという根源的な「生きる力」を失い つつある現代。現場からの証言で、その象徴としての刃物と人間の関係を再考す る。日本エコツーリズムセンターの連続セミナーを再構成し書籍化。 978-4-635-51035-6 本体 ¥800+税

2016:2./ 198p



鳥の正面顔~鳥の萌え顔 172 種!~

鳥くん 著

玄光社

かわいいはずの小鳥がおっさんぽくみえたり、やけに色っぽい顔だったり、ときに 悪そうだったり...。表情豊かな野鳥たちの正面顔が満載。新たな鳥の魅力が発見 できる写真集。

2016:11./159p 978-4-7683-0782-3 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2017/01/28



浮遊霊ブラジル

津村 記久子 著 文藝春秋

初の海外旅行を前に急逝した私。 幽霊となって念願の地をめざすが...。 表題作を はじめ、2013年川端康成文学賞受賞作「給水塔と亀」など、全7作を収めた短篇 集。『文學界』『新潮』等掲載を単行本化。

2016:10./ 180p 978-4-16-390542-6 本体 ¥1,300+税

産経新聞 2017/01/29



おべんとうの人

阿部 了著 木楽舎

人が食を作り、食が人を作る。お弁当の中の人間模様-。肉ばつかりの人、ハート の卵焼きの人、給食から弁当になった人など、NHK「サラメシ」のコーナー「お弁 当を見にいく」での出会いをまとめる。

2016:11./ 175p 978-4-86324-105-3 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2017/01/29



近代オリンピックのヒーローとヒロイン

池井 優 著

慶應義塾大学出版会

近代オリンピックの創始者から、日本初代の IOC 委員、日本女子初のメダリスト、 「プラハの春」にゆれた体操の女王まで。近代オリンピックを彩ったひとびとのドラ マを、豊富なエピソードとともに描き出す。

2016:12./365p 978-4-7664-2389-1 本体 ¥2,600+税

産経新聞 2017/01/29



マッド・ドッグ

美達 大和 著

河出書房新社

菊山尚泰は 1924 年、韓国の貧しい農家に生まれ、18 歳の時に日本に来た。そ の腕力だけで頂点に立った一人の男の一生。

2017:1./381p 978-4-309-02536-0 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2017/01/29



「憧れ」の思想

執行 草舟 著 PHP研究所

人間の本質は、「憧れ」に向かって生命を燃焼させることにある! 著者の人生哲 学の集大成ともいうべき、比類なき思想書。

本体 ¥2,000+税

2017:1./319p 978-4-569-83419-1



電通事件~なぜ死ぬまで働かなければならないのか~

北 健一 著

旬報社

電通は変われるかという問いは、日本の企業社会とそこで働く私たちが変われるか、という問いかけでもある。過労死という異常をなくすために必要なことは何か。 電通事件の闇を解き明かす。 2017:1./ 126p 978-4-8451-1494-8 本体 ¥1,000+税

産経新聞 2017/01/29



仕事なんか生きがいにするな~生きる意味を再び考える~(幻冬舎新書 い-28-1)

泉谷 閑示 著

幻冬舎

働くことこそ生きること、何でもいいから仕事を探せという風潮が根強い。しかしそれでは人生は充実しない-。 気鋭の精神科医が、仕事中心の人生から脱し、新たな生きがいを見つける道しるべを古今東西の名著を繙きながら示す。

2017:1./ 188p 978-4-344-98447-9 本体 ¥780+税

産経新聞 2017/01/29



15 のわけあり小説(新潮文庫 ア-5-32)

ジェフリー・アーチャー 著

新潮社

思わず「やられた!」と叫びたくなる、驚きのエンディング。くすっと笑い、鮮やかに騙され、ホロリと涙するー。そう、面白いのには"わけ"がある。巨匠がこだわりぬいた極上の短編集。

2011:5./ 395p 978-4-10-216132-6 本体 ¥710+税

朝日新聞 2017/01/08



世界しあわせ紀行

エリック・ワイナー、関根 光宏 著早川書房

オランダ、ブータン、カタール、タイ…。世界一幸福な国を求めて 10 カ国を巡り、各地で出会う人びととのユーモラスなやりとり、珍しい風習や出来事などを綴りながら、真の幸福に思いを馳せるユニークな旅行記。

2012:10./ 438p 978-4-15-209329-5 本体 ¥2,300+税

朝日新聞 2017/01/08



自選谷川俊太郎詩集(岩波文庫 緑 192-1)

谷川 俊太郎 著

岩波書店

デビュー以来、半世紀を超えて人々に愛されつづけてきた谷川俊太郎の全詩から、著者自身が 173 篇を精選。わらべうたから実験的な長編詩まで、のびやかで、リズム感あふれる言葉がここちよい詩集。

2013:1./ 437p 978-4-00-311921-1 本体 ¥700+税

朝日新聞 2017/01/08



晩年様式集(イン・レイト・スタイル)

大江 健三郎 著

講談社

私は「3.11 後」大きく動揺していたが、ようやく恢復して「晩年様式集(イン・レイト・スタイル)」という文章を書き始めた。 すると妹と妻と娘が私の今までの小説に反論を送ってきて...。 『群像』連載を単行本化。

2013:11./ 331p 978-4-06-218631-5 本体 ¥1,800+税



一私小説書きの独語~随筆集~

西村 賢太 著

KADOKAWA

韓国の書店で受けた衝撃、地震から一年後の決意、敗北感を抱いた同年の漫画 家、私小説や藤澤清造への思い...。横溝正史原作の映画から自らの半生まで。 静謐のなか、日々を綴ったエッセイ集第3弾。

2014:6./ 236p 978-4-04-110682-2 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/01/08



「おバカ大国」オーストラリア~だけど幸福度世界 1 位!日本 20 位!~(中公新書 ラクレ 519)

沢木サニー祐二 著

中央公論新社

犬は基本、放し飼い。泥酔文化にドラッグ蔓延。移民に仕事を奪われ、失業保険 で暮らす...。そんなオーストラリアは、こんなに幸せな国だった!おバカと幸福、相 反する2つが同居する秘密を在住18年の著者が探る。

2015:3./ 225p 978-4-12-150519-4 本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/01/08



ハリネズミの願い

トーン・テレヘン 著

新潮社

自分のハリが大嫌いで、つきあいの苦手なハリネズミが、誰かを招待しようと思い たち、招待状を書き始める。でも、手紙を送る勇気が出なくて...。 臆病で気むずか しいハリネズミに友達はできるのか?深い孤独によりそう物語。

2016:6./ 174p 978-4-10-506991-9 本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/01/08



世界幸福度ランキング上位 13 カ国を旅してわかったこと

マイケ・ファン・デン・ボーム、畔上 司 著

集英社インターナショナル

デンマーク、コロンビアなど幸福度の高い国に住む 300 人の発言から見えてきた 幸せになるための 13 の処方箋。「幸せになるってこんなに簡単なことだったの!?」 と日本人にも共感できること間違いなし。

2016:7./365p 978-4-7976-7330-2 本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/01/08



メメントモリ・ジャーニー

メレ山 メレ子 著

亜紀書房

沖縄でカニに求婚され、恐山で死後の住所を考え、ついにはガーナに渡り装飾 棺桶を作ることになり...。「旅と死」をテーマに綴ったエッセイと、ガーナ滞在記を 収録。ウェブマガジン『あき地』連載に加筆し単行本化。

2016:8./ 265p 978-4-7505-1485-7

本体 ¥1.600+税



朝日新聞 2017/01/08



狂気の巡礼

ステファン・グラビンスキ、芝田 文乃 著

国書刊行会

日常に侵された脳髄を?きくすぐる、名状しがたい幻視と惑乱。 冥境から降り来たる 歪形の奇想。ありふれた想像を凌駕する超越的感覚と神経症的筆致で描く14の 短篇。類なき怪奇幻想小説、待望の邦訳。

2016:9./ 326p 978-4-336-06074-7 本体 ¥2,700+税



壁の男

貫井 徳郎 著

文藝春秋

北関東の小さな集落で、家々の壁に描かれた子供の落書きのような奇妙な絵。決して上手ではないが、鮮やかで力強い絵を描き続ける寡黙な男に、ノンフィクションライターは取材を試みるが...。『オール讀物』連載を単行本化。

2016:10./ 348p 978-4-16-390552-5 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2017/01/08



役者人生、泣き笑い

西田 敏行 著河出書房新社

デビューから 50 年、古希を機に西田敏行が自らの人生を赤裸々に明かす初の 自伝。監督、俳優、友人との交流や制作等の面白秘話満載! 2016:10./ 277p 978-4-309-02506-3 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/01/08



ジュリエット(CREST BOOKS)

アリス・マンロー、小竹 由美子 著

新潮社

母と娘、そのまた娘。届かない互いの思いを諦観とともに描く、2016 年 11 月公開の映画「ジュリエッタ」の原作である<ジュリエット>連作 3 篇など、ふとした出来事でゆすぶられる人生の瞬間を描いた全8篇を収録する。

2016:10./ 445p 978-4-10-590131-8 本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2017/01/08



ふわとろ~SIZZLE WORD「おいしい」言葉の使い方~

B·M·FT ことばラボ 編

B·M·FT出版部

「ふわとろ」「もっちり」「とろーり」「うまみがある」など、おいしさを表すシズルワードを使いこなすための本。「おいしい」をつくる人の言葉、映画や本の中にある「おいしさ」、おいしさを表す言葉の字引きなどを収録。

2016:9./ 387p 978-4-9904895-5-7 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2017/01/08



物語の向こうに時代が見える

川本 三郎 著

春秋社

戦争、戦後の混乱期、高度成長期、そして格差社会の現代。激流の時代を賢明に生きる人々を描いた文学は、私たちに何を語りかけてくるのか。戦後日本とほぼ同じ年齢の著者が、人間のしなやかな強さと優しさを見据えた「時代論」。

2016:10./ 216p 978-4-393-44420-7 本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/01/08



君に太陽を(集英社文庫 ネ2-1)

ジャンディ・ネルソン 著

集英社

明るく美人で皆の人気者のジュードと、絵の才能に恵まれた内向的ないじめられっ子のノアは双子の姉弟。 センシティブで芸術的才能にあふれた双子それぞれの視点で交互に描かれる、絆と恋、友情、成長。

2016:11./ 522p 978-4-08-760728-4 本体 ¥1,050+税

* 9 7 8 4 0 8 7 6 0 7 2 8 4



ロックフェスの社会学~個人化社会における祝祭をめぐって~(叢書・現代社会 のフロンティア 23)

永井 純一 著 ミネルヴァ書房

なぜ若者はロックフェスに集まるのか?豊富なフィールドワークの知見をもとにロック フェスの構造と新奇性を分析するとともに、現代の祝祭をめぐる個人と共同体のパ ラドキシカルな関係を問う。

2016:10./ 12p,231p,13p 978-4-623-07802-8 本体 ¥3,500+税

朝日新聞 2017/01/08



奇跡の?~陸前高田の老舗?油蔵八木澤商店再生の物語~

竹内 早希子 著

祥伝社

陸前高田の老舗?油蔵八木澤商店は、東日本大震災の津波で、土蔵や杉桶、そ して?油屋の命である「もろみ」を失った。九代目の河野通洋、八木澤商店の社員 たち、陸前高田の人々の苦闘を、緻密な取材で描くノンフィクション。

2016:10./ 284p 978-4-396-61584-0 本体 ¥1,700+税

朝日新聞 2017/01/08



世界が認めた「普通でない国」日本(祥伝社新書 492)

マーティン・ファクラー 著

祥伝社

日本が戦後、平和国家を維持し続けてきたことは世界から評価されている。また、 経済や文化においても独自の進化を遂げてきた。前 NY タイムズ東京支局長が 日本の強みを指摘し、日本は世界に何ができるのかを論じる。

2016:12./ 223p 978-4-396-11492-3 本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/01/08



贖罪のヨーロッパ~中世修道院の祈りと書物~(中公新書 2409)

佐藤 彰一 著

中央公論新社

修道院で誕生したヨーロッパ精神の源とは?ベネディクト戒律からカロリング・ルネ サンスを経てシトー派の誕生まで、修道制、修道院と王侯貴族との関係、経済、芸 術等から読み解く通史。

2016:11./5p,286p 978-4-12-102409-1

本体 ¥920+税



朝日新聞 2017/01/08



AV 出演を強要された彼女たち(ちくま新書 1225)

宮本 節子 著

筑摩書房

AV 出演を強要された!そんな事件が今注目されている。本書は女性たちの支援 活動をしてきた著者による初の報告書。ビジネスの裏に隠された暴力の実態に迫 る。

2016:12./ 237p 978-4-480-06934-4

本体 ¥800+税

朝日新聞 2017/01/08



あの日、世界の真ん中で(WINGS COMICS)

小鬼 36℃ 著

新書館

高校生・茎太(けいた)はギターは好きだが未来が見えずクサっていた。そんな時、 幼なじみが陸上でスカウトされ.....!?新鋭、小鬼 36□の初コミックス!

本体 ¥590+税

978-4-403-62230-4

2016:11./ 195p



ただめしを食べさせる食堂が今日も黒字の理由

小林 せかい 著

太田出版

店主 1 人、客席 12 席の小さな定食屋。メニューは 1 日 1 種だけ、50 分のお手伝いで 1 食無料になる「まかない」などの超・合理的な運営システムとちょっとした非常識。業種を超えて注目される"起業"の形を紹介する。

2016:12./ 225p 978-4-7783-1550-4 本体 ¥1,400+税

朝日新聞 2017/01/08



デヴィッド・ボウイインタヴューズ

ショーン・イーガン 編 デヴィッド・ボウイ 著 シンコーミュージック

ボウイが語る、ボウイのリアル。1969~2003 年に英米の新聞や雑誌に掲載されたインタヴュー記事から厳選した 32 本を収録。デヴィッド・ボウイの奥深い魅力が細部にいたるまで立体化され、立ち上がってくる一冊。

2016:12./ 671p 978-4-401-64335-6 本体 ¥3,000+税

朝日新聞 2017/01/08



忍者の掟(角川新書 K-116)

川上 仁一 著

KADOKAWA

忍びとは、いかなる修行をし、どんな術を使い、歴史の中でどのように活躍してきたのか。山の砦に籠城する際の掟書から、忍術秘伝の書まで、甲賀忍術の正統継承者である著者が、門外不出の史料を一挙に公開する。

2016:12./ 205p 978-4-04-082106-1 本体 ¥900+税

朝日新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/08



アメリカーナ

チママンダ・ンゴズィ・アディーチェ、くぼた のぞみ 著 河出書房新社

国境に引き裂かれた恋人達が母国で再会する。人種、アイデンティティ、国家といった問題を絡めて描く壮大なスケールの移民の物語。

2016:10./ 538p 978-4-309-20718-6 本体 ¥4,600+税

朝日新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/08、読売新聞 2017/01/29



容赦なき戦争~太平洋戦争における人種差別~(平凡社ライブラリー)

ジョン・W. ダワー 著

平凡社

日米ともに人種に対する偏見と差別をつのらせて戦われた太平洋戦争。その実態と歴史的背景を克明に追った大著。『敗北を抱きしめて』の前著として必読。「9月11日」以後についての緊急寄稿を付す。

2001:12./ 541p 978-4-582-76419-2 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/01/15



私の文学放浪(講談社文芸文庫)

吉行 淳之介 著

講談社

旧制高校に入学した頃の文学との出逢い、詩作、敗戦後の同人雑誌参加、大学中退、大衆雑誌記者時代、肺結核。芥川賞受賞までのエピソードや、父吉行エイスケのこと等著者の交友・文学の"核"を明晰な文体で瑞々しく回想。

朝日新聞 2017/01/15

2004:1./ 269p 978-4-06-198358-8 本体 ¥1,200+税



記憶としてのパールハーバー

細谷 千博、入江 昭、大芝 亮 著

ミネルヴァ書房

真珠湾攻撃、原爆投下…。太平洋戦争の記憶は、戦後日米関係にいかなる影響を及ぼしたのか。2002 年に東京で開催された国際大学研究所の全体会議における論考をもとに、書き下ろしも加えてまとめる。

2004:5./ 536p,10p 978-4-623-03916-6 本体 ¥5,000+税

朝日新聞 2017/01/15



アメリカは忘れない~記憶のなかのパールハーバー~

エミリー・S・ローゼンバーグ 著

法政大学出版局

「記憶/歴史的記憶」の概念を用いながら、パールハーバーがいかなるストーリーと イメージを生み、それをめぐってどのような論争が繰り広げられてきたのかを辿り、 多角的な視点からアメリカの歴史と文化を読み解く。 2007:2./ 350p 978-4-588-36604-8 本体 ¥3,500+税

朝日新聞 2017/01/15



心理テストはウソでした(講談社+α文庫)

村上 宣寛 著講談社

0

2008:7./ 269p 978-4-06-281223-8 本体 ¥648+税



朝日新聞 2017/01/15



真珠湾を語る~歴史・記憶・教育~

中山 京子 編東京大学出版会

真珠湾攻撃から 70 年。戦争の歴史と記憶を乗り超え、日米双方の歴史認識の和解へむけた教育実践の試み。

2011:12./ 4p,282p 978-4-13-020300-5 本体 ¥3,800+税

朝日新聞 2017/01/15



アサーション入門~自分も相手も大切にする自己表現法~(講談社現代新書 2143)

平木 典子 著

講談社

言いたいことがうまくコミュニケーションできないのはなぜ?「自分も相手も大切にする自己表現」=アサーションの考え方と実践を第一人者がわかりやすく語る。書き込み欄あり。

2012:2./ 174p 978-4-06-288143-2

本体 ¥720+税

朝日新聞 2017/01/15



山怪〜山人が語る不思議な話〜

田中 康弘 著 山と渓谷社

日本の山には何かがいる。その何かは古今東西さまざまな形で現れ、老若男女を 脅かす。狐火があふれる地、マタギの臨死体験、山塊に蠢くもの...。山で働き暮ら す人々が実際に遭遇した奇妙な体験を紹介する。現代版遠野物語。

朝日新聞 2017/01/15

2015:6./ 252p 978-4-635-32004-7 本体 ¥1,200+税



メタル建築史~もうひとつの近代建築史~(SD 選書 268)

難波 和彦 著鹿島出版会

技術史から見たモダニズム。 主構造から内外装仕上げ、建具、設備に至るデザインの運動を俯瞰。 サステイナブル建築の核心に迫る。

2016:11./ 256p 978-4-306-05268-0 本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2017/01/15



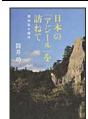
メイキング・オブ・アメリカ~格差社会アメリカの成り立ち~

阿部 珠理 著

彩流社

アメリカ先住民研究の第一人者が描く、不自由で不平等で非民主的なアメリカの 姿。 白人とインディアン、ピューリタンと非ピューリタン、南部貴族と黒人奴隷、資本 家と労働者などに光をあて、両者の格差を明瞭に示す。 2016:10./ 262p 978-4-7791-2268-2 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2017/01/15



日本の「アジール」を訪ねて~漂泊民の場所~

筒井 功 著

河出書房新社

国家の統治が及ばなかった「聖域」アジール。近代以降の漂泊民が拠り所とした実際の場所を取材した民俗紀行ノンフィクション。

2016:10./ 202p 978-4-309-22686-6 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2017/01/15



しんせかい

山下 澄人 著 新潮社

19 歳の山下ストは演劇塾で学ぶため北を目指す。辿り着いた先の<谷>では、 俳優や脚本家志望の若者たちが自給自足の共同生活を営んでいた…。文学界 の異端者が自らの原点を描き出す。『新潮』掲載を単行本化。 2016:10./ 163p 978-4-10-350361-3 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/01/15



モテる構造~男と女の社会学~(ちくま新書 1216)

山田 昌弘 著

筑摩書房

女は女らしく、男は男らしく。こんな価値観が生き残っているのはなぜか。3つの性別規範が、男女非対称に機能している社会構造を暴く。

2016:11./ 206p 978-4-480-06923-8 本体 ¥760+税

朝日新聞 2017/01/15



写真の新しい自由

菅付 雅信 著

玄光社

写真の多様な世界で起きている事象の中で時代精神を象徴するような動きを捉え、関係者を取材し、客観的に描く。『コマーシャル・フォト』連載「流行写真通信」と写真家特集「Photographers Now」をまとめる。

2016:10./ 287p 978-4-7683-0780-9 本体 ¥2,000+税



劇作家秋元松代~荒地にひとり火を燃やす~

山本 健一 著

岩波書店

「近松心中物語」「常陸坊海尊」「かさぶた式部考」をはじめ、戯曲と放送劇脚本の 数々の傑作を生みだした劇作家・秋元松代。その生涯と作品世界を、彼女が残し た日記や取材ノート類、関係者への取材から描きだす。

2016:11./8p,430p,8p 978-4-00-061166-4 本体 ¥3,400+税

朝日新聞 2017/01/15



新編 荒野に立つ虹

渡辺 京二 著

弦書房

近代の起源は人類史のどの地点にあるのか。行きづまった現代文明をどう見極め ればよいのか...。文明の大転換期に対峙すべき2つの課題に、渡辺京二が独自 の思想で迫る。

2016:11./ 436p 978-4-86329-141-6

本体 ¥2,700+税

朝日新聞 2017/01/15



全裸監督~村西とおる伝~

本橋 信宏 著

太田出版

人生、死んでしまいたいときには下を見ろ!おれがいるー。 前科 7 犯。 借金 50 億。 米国司法当局から懲役 370 年求刑。奇跡の男か、稀代の大ボラ吹きか。"AV の 帝王"と呼ばれた男・村西とおるの半生を綴る。

2016:10./708p 978-4-7783-1537-5 本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2017/01/15



カジノと IR。日本の未来を決めるのはどっちだっ!?

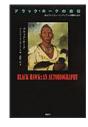
高城 剛 著

集英社

今国会に提案されようとしているカジノ法案。日本にカジノができる日は本当にや ってくるのか?世界の最新カジノ事情を自ら取材してきた著者が、実現性と日本導 入への問題点をわかりやすく解説!

2016:12./ 239p 978-4-08-786080-1 本体 ¥1,400+税

朝日新聞 2017/01/15



ブラック・ホークの自伝~あるアメリカン・インディアンの闘争の日々~

ブラック・ホーク、アントワーヌ・ルクレール 編

ブラック・ホーク、高野 一良 著

風濤社

南北戦争の数十年前、急拡大するアメリカ合衆国の脅威の下、ソーク族は故郷喪 失の危機に瀕する。戦うか、屈するか-。ソーク族のリーダーであるアメリカン・イン ディアンの自伝。

2016:11./ 249p 978-4-89219-422-1 本体 ¥2,800+税

朝日新聞 2017/01/15



イベリコ豚を買いに(小学館文庫 の 4-5)

野地 秩嘉 著

小学館

幻の豚を追ってスペインへ向かった著者。現地で明かされた驚くべき事実の数々 とは? イベリコ豚を4年にわたって徹底取材した、食ノンフィクション。

本体 ¥610+税

2016:12./301p

978-4-09-406380-6



「イスラム国」はテロの元凶ではない~グローバル·ジハードという幻想~(集英 社新書 0862)

川上 泰徳 著

集英社

長く中東報道に携わる著者が、世界各地に拡散するテロを分析し、「イスラム国」の関与の有無を緻密に検証。そして、テロのグローバルな拡散は、中東に誤った対応を取り続ける欧米の責任と立証する。

2016:12./ 249p 978-4-08-720862-7



朝日新聞 2017/01/15



親の介護をする前に読む本(講談社現代新書 2403)

東田 勉 著

来田 恕 者 講談社

ありそうでなかった、介護家族のための入門書。介護難民にならないための基礎知識、介護保険を使いこなすコツ、優良施設を見つける方法など、必ずやってくるその日のために、今からやっておくこと、知るべきことを解説する。

2016:12./ 253p 978-4-06-288403-7



朝日新聞 2017/01/15



あさは、おはよう~大澄剛短編集~(コミック YK コミックス)

大澄 剛 著

少年画報社

初恋、幼馴染、失恋…幼いころの、忘れてしまった感覚が色鮮やかによみがえる 青春が詰まったオムニバス短編集!清涼感のある画風で胸にグッとくる 1 冊! 2016:12.

978-4-7859-5927-2

本体 ¥560+税



朝日新聞 2017/01/15



ホセ・ムヒカ日本人に伝えたい本当のメッセージ(朝日新書 596)

萩 一晶 著

朝日新聞出版

「世界一貧しい大統領」と呼ばれたウルグアイ前大統領、ホセ・ムヒカ。貧乏を肯定する幸福論が注目されるが、それは一面にすぎない。彼の生き方と発言から、リベラル再建のヒントを学ぶ。ホセ・ムヒカ独占インタビューも掲載。

2016:12./ 237p 978-4-02-273696-3

本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/01/15



ひかり埃のきみ~美術と回文~

福田 尚代 著

平凡社

現代美術家にして回文作家である著者の二つの顔を綜合した初の驚異の作品集

2016:11./ 209p 978-4-582-22023-0 本体 ¥2,800+税

#2,800 17

朝日新聞 2017/01/15、毎日新聞 2017/01/29



山椒魚 改版(新潮文庫)

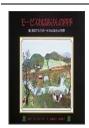
井伏 鱒二 著

新潮社

岩屋の中に棲んでいるうちに体が大きくなり、外へ出られなくなった山椒魚の狼狽、かなしみのさまをユーモラスに描いた表題作ほか、「屋根の上のサワン」「朽助のいる谷間」など、初期の短編より代表作全12編を収める。

1996:2./ 270p 978-4-10-103402-7 本体 ¥490+税





モーゼスおばあさんの四季~絵と自伝でたどるモーゼスおばあさんの世界~

アンナ・メアリー・ロバートソン・モーゼス、W.ニコラ

□リサ 著

BL出版

わたしの生涯というのは、一生懸命に働いた一日のようなものでした...。ニューヨーク州北部の田園生活と自然を、温かいまなざしで細やかに描いたモーゼスおばあさんの絵画集。

2003:3./32p 978-4-7764-0007-3 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2017/01/22



暁のひかり 新装版(文春文庫 ふ 1-41)

藤沢 周平 著

文芸春秋

朝の光のなかで竹に縋り歩く稽古をする薄幸の娘。表題作のほか「馬五郎焼身」「おふく」「穴熊」「しぶとい連中」「冬の潮」を収める。市井の人々の哀切な息づかいをえがく名品集!

2007:2./ 315p 978-4-16-719241-9 本体 ¥590+税

朝日新聞 2017/01/22



竜を見た男 改版(新潮文庫 ふ-11-18)

藤沢 周平 著

新潮社

天に駆けのぼる龍の火柱のおかげで、見失った方角を知り、あやうく遭難を免れた漁師の因縁(表題作「龍を見た男」)。その他、市井の人々の仕合せと喜怒哀楽を描いて卓抜な技倆を示す傑作時代小説集。

2008:3./ 366p 978-4-10-124718-2 本体 ¥590+税

* 9 7 8 4 1 0 1 2 4 7 1 8 2 *

朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<1>(マーガレットコミックス 4366)

河原 和音 著 集英社

0

2008:12./ 1 冊 978-4-08-846366-7 本体 ¥400+税

* 9 7 8 4 0 8 8 4 6 3 6 6 7 *

朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<2>(マーガレットコミックス 4393)

河原 和音 著 集英社

0

2009:3./ 174p 978-4-08-846393-3

本体 ¥400+税

* 9 7 8 4 0 8 8 4 6 3 9 3

朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<3>(マーガレットコミックス 4426)

河原 和音 著 集英社

0

2009:7./ 153p 978-4-08-846426-8 本体 ¥400+新

本体 ¥400+税

朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<4>(マーガレットコミックス 4498)

河原 和音 著 集英社

0

朝日新聞 2017/01/22

2010:2./ 163p 978-4-08-846498-5

本体 ¥400+税



青空エール<5>(マーガレットコミックス 4550) 2010:7./156p 978-4-08-846550-0 河原 和音 著 本体 ¥400+税 集英社 No Image 0 朝日新聞 2017/01/22 青空エール<6>(マーガレットコミックス 4605) 2010:12./ 174p 978-4-08-846605-7 河原 和音 著 本体 ¥400+税 集英社 No Image 0 朝日新聞 2017/01/22 驟り雨 -- #沢周平 驟(はし)り雨 改版(新潮文庫) 2003:11./353p 978-4-10-124711-3 藤沢 周平 著 本体 ¥590+税 新潮社 表題作「驟り雨」をはじめ、「贈り物」「遅いしあわせ」など、全 10 編を収める。抗い きれない運命に翻弄されながらも江戸の町に懸命に生きる人々を、陰翳深く描く 珠玉の作品集。 朝日新聞 2017/01/22 青空エール<7>(マーガレットコミックス 4676) 2011:7./ 141p 978-4-08-846676-7 河原 和音 著 本体 ¥400+税 集英社 No Image 0 朝日新聞 2017/01/22 2011:11./ 165p 青空エール<8>(マーガレットコミックス 4722) 978-4-08-846722-1 河原 和音 著 本体 ¥400+税 集英社 No Image 0 朝日新聞 2017/01/22 青空エール<9>(マーガレットコミックス 4755) 河原 和音 著

No Image

集英社

朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<10>(マーガレットコミックス 4803)

河原 和音 著 集英社

朝日新聞 2017/01/22

2012:3./ 144p 978-4-08-846755-9

本体 ¥400+税

2012:7./ 160p 978-4-08-846803-7

本体 ¥400+税

No Image	青空エール<11>(マーガレットコミックス 4859) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2012:11./ 167p 978-4-08-846859-4 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 4 6 8 5 9 4 *
NoImage	青空エール<12>(マーガレットコミックス 5014) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2013:3./ 158p 978-4-08-845014-8 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 8 4 5 0 1 4 8 *
NoImage	青空エール<13>(マーガレットコミックス 5084) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2013:8./ 139p 978-4-08-845084-1 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 8 4 5 0 8 4 1 *
NoImage	青空エール<14>(マーガレットコミックス 5144) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2013:12./ 149p 978-4-08-845144-2 本体 ¥400+税 ** 9 7 8 4 0 8 8 8 4 5 1 4 4 2 *
NoImage	青空エール<15>(マーガレットコミックス 5195) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2014:4./ 137p 978-4-08-845195-4 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 4 5 1 9 5 4 *
NoImage	青空エール<16>(マーガレットコミックス 5255) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2014:8./ 150p 978-4-08-845255-5 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 4 4 5 2 5 5 5 *
NoImage	青空エール<17>(マーガレットコミックス) 河原 和音 著 集英社 0 朝日新聞 2017/01/22	2015:1./ 172p 978-4-08-845332-3 本体 ¥400+税 * 9 7 8 4 0 8 8 8 4 5 3 3 2 3 *

No Image

青空エール<18>(マーガレットコミックス)

河原 和音 著 集英社

0

2015:6./ 158p 978-4-08-845399-6

本体 ¥400+税



朝日新聞 2017/01/22

No Image

青空エール<19>(マーガレットコミックス)

河原 和音 著

集英社

全国大会への出場が決まった白翔高校吹奏楽部。金賞を目ざして厳しい練習に打ち込む。直前合宿で、トランペットパートの雰囲気は悪くなっていきー。

2016:1./ 151p 978-4-08-845514-3



朝日新聞 2017/01/22



伊集院光の今週末この映画を借りて観よう<vol.1>

伊集院 光 著

宝島社

2012 年 4 月?2016 年 9 月に TBS ラジオ等で放送された番組を書籍化。ゲストがオススメ映画を紹介する「みるまえに編」と伊集院が映画を観て、ゲストと爆裂トークを交わす「みたあとで編」で構成。未公開トークも収録。

2016:9./ 259p 978-4-8002-6015-4 本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/01/22



D の殺人事件、まことに恐ろしきは

歌野 晶午 著

KADOKAWA

江戸川乱歩の世界が、サプライズ・ミステリの名手による驚愕のトリックと新たな魅力で蘇る。表題作など全7編を収録した短編集。『文芸カドカワ』『小説野性時代』 掲載を単行本化。 2016:11./ 340p 978-4-04-104629-6 本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/01/22



日本のマラソンはなぜダメになったのか~日本記録を更新した 7 人の侍の声を聞け!~(Sports Graphic Number Books)

折山 淑美 著

文藝春秋

宗茂、瀬古利彦、中山竹通、児玉泰介、犬伏孝行、藤田敦史、高岡寿成、日本 記録を更新してきた7人が語る当時の戦いと現在の問題点。 2016:11./ 285p 978-4-16-390566-2

本体 ¥1,450+税

朝日新聞 2017/01/22



椎名誠超常小説ベストセレクション(角川文庫 し 6-35)

椎名 誠 著

KADOKAWA

3 カ月も降り続く雨、大量発生した蚊、盆戻りで家に帰って来た亡き母との対面 …。 過去 30 年にわたって発表した小説の中から著者自らが厳選。 SF、ファンタジーの枠に収まりきらない不思議世界の物語全 19 編を収録する。

2016:11./ 469p 978-4-04-104769-9 本体 ¥920+税





木菟燈籠(講談社文芸文庫 お D9)

小沼 丹著

講談社

好きが高じていきなり小鳥屋を始めた教員仲間。商売はうまく行かず復職の世話 をする成り行きに...。人々の心のありようを、柔らかい眼差しと軽妙な筆致で描き 出した作品集。表題作など全11編を収録。

2016:12./ 233p 978-4-06-290331-8 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2017/01/22



見張塔からずっと~政権とメディアの8年~

山田 健太 著

田畑書店

秘密保護法、安保法案、そして言論の自由の危機...。日本という国の骨格が大き く揺らいだ 2008 年?2016 年の政権とメディアの変遷を定点観測した、今後の日本 を考える上で必携の書。『琉球新報』連載を単行本化。

2016:10./ 437p 978-4-8038-0339-6 本体 ¥2,300+税

朝日新聞 2017/01/22



放送法と権力

山田 健太 著

田畑書店

巧妙にそして着実に「放送の自由」が?ぎ取られつつあるいま、放送局が果たすべ き社会的使命とは何か。メディア論の第一人者が、瀬戸際の言論の自由を守り、 より強靱なジャーナリズム活動を実践するための覚悟について語る。

2016:10./343p,4p 978-4-8038-0338-9 本体 ¥2,300+税

朝日新聞 2017/01/22



フクシマの荒廃~フランス人特派員が見た原発棄民たち~

アルノー・ヴォレラン、神尾 賢二 著

緑風出版

フランスの日刊紙『リベラシオン』の特派員が、福島第一原発事故の除染・廃炉作 業に携わる労働者などフクシマの棄民たちから原子力村の面々までを独自取材 してまとめた、フクシマの現実を伝える迫真のルポルタージュ。

2016:11./207p 978-4-8461-1620-0 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2017/01/22



絶対平面都市

森山 大道、鈴木 一誌 著

月曜社

写真-書物-印刷の三角地帯に降りたち、<写真>の生まれる<現在(いま)>に肉迫 する。写真家・森山大道と、ブックデザイナー・鈴木一誌による高密度対話。『季 刊 d/SIGN』『週刊読書人』掲載に語り下ろしを追加。

2016:11./ 432p 978-4-86503-037-2 本体 ¥2,750+税

朝日新聞 2017/01/22



日本人の9割が知らない遺伝の真実(SB 新書 370)

安藤 寿康 著

SBクリエイティブ

収入と遺伝に関係はあるのか? 英才教育に効果はあるか? その人らしさが発現 するタイミングとは? 行動遺伝学の第一人者が、俗説を解きほぐしながら、個人の 「生存戦略」としても遺伝を真に役立てる方法を提起する。

本体 ¥800+税

2016:12./ 223p

978-4-7973-8974-6



発達障害の子どもたち、「みんなと同じ」にならなくていい。(SB 新書 373)

長谷川 敦弥 著

SBクリエイティブ

発達障害の特性が大きな強みになる可能性について、自身のエピソードを踏まえて伝える。さらに、発達障害の子への理解の重要性や環境のあり方、教育の可能性、個性を活かした働き方を解説し、障害のない社会のつくり方を説く。

2016:12./ 157p 978-4-7973-8975-3 本体 ¥800+税

本件 ¥800+初

朝日新聞 2017/01/22



伊集院光の今週末この映画を借りて観よう<vol.2>

伊集院 光 著

宝島社

TBS ラジオで放送された番組を書籍化。みうらじゅんなどゲストがオススメ映画を紹介する「みるまえに編」と、伊集院光が映画を観て、ゲストと爆裂トークを交わす「みたあとで編」で構成。未公開トーク&放送後記も掲載。

2016:11./ 243p 978-4-8002-6284-4 本体 ¥1,200+税

朝日新聞 2017/01/22



トワイライト・シャッフル(新潮文庫 お-61-8)

乙川 優三郎 著

新潮社

老いた海女、落魄のピアニスト、家(ホーム)に辿りついた異国の女…。 房総半島の小さな街で何かを見つけ、あるいは別れを告げようとしている男女を描いた現代小説。

2017:1./ 317p 978-4-10-119228-4 本体 ¥550+税



朝日新聞 2017/01/22



予言者梅棹忠夫(文春新書 1106)

東谷 暁 著

文藝春秋

梅棹忠夫は戦後の論壇に颯爽と登場し、大胆な変化を次々と予言した。高度経済成長、妻無用論、ソ連崩壊、情報化社会…。なぜ彼の予言は的中したのか?また、最後に遺した予言の真意とは?梅棹の予言の数々を振り返る。

2016:12./ 287p 978-4-16-661106-5 本体 ¥940+税



朝日新聞 2017/01/22



シベリア抑留~スターリン独裁下、「収容所群島」の実像~(中公新書 2411)

富田 武著

中央公論新社

第2次世界大戦後、日独兵士・民間人ら400万人以上が、ソ連領内や管理地に抑留され、「賠償」を名目に労働を強制された悲劇。「シベリア抑留」の起源から実態までを詳述し、その全貌を描く。関連年表も掲載。

2016:12./ 5p,262p 978-4-12-102411-4 本体 ¥860+税

朝日新聞 2017/01/22



タイムスリップオタガール<1>(POLARIS COMICS)

佐々木 陽子 著

フレックスコミックス

全力でオタクを生きる女子・城之内はとこ(30)。コミュケの帰り道、同人誌と共に電車に轢かれた彼女は不思議なタイムリープに巻き込まれる。その後、なんやかんやあった末にはとこが行き着いたのは...

2017:1./ 174p 978-4-593-88137-6 本体 ¥600+税



HERE

リチャード・マグワイア 著

国書刊行会

窓と作りつけの暖炉のほかには何もない部屋で、アメリカのある家族の歴史と、紀 元前 30 億 50 万年から 22175 年にいたる壮大な地球の歴史が描かれていく。 1989年のオリジナル版などを掲載した冊子付き。

2016:10./ 1 冊(ページ 付なし) 978-4-336-06073-0



朝日新聞 2017/01/22、読売新聞 2017/01/22



イノベーションはなぜ途絶えたか~科学立国日本の危機~(ちくま新書 1222)

山口 栄一 著

筑摩書房

かつては革新的な商品を生み続けていた日本の科学産業はなぜダメになったの か。シャープの例や日本政府のベンチャー育成制度の失敗を検証。復活への方 策を探る。

2016:12./ 228p,8p 978-4-480-06932-0



朝日新聞 2017/01/22、日本経済新聞 2017/01/22



THE SHARING ECONOMY

シェアリングエコノミー~Airbnb、Uber に続くユーザー主導の新ビジネスの全貌

アルン・スンドララジャン 著

日経BP社

ビジネスと働き方の革命が始まった!シェアリングエコノミーの第一人者が、世界中 の最新実例をもとに急激にシフトするビジネスモデル、雇用制度などすべてを解

説する。

2016:11./390p 978-4-8222-5176-5 本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/01/22、日本経済新聞 2017/01/22



こわい、こわい、こわい?~しりたがりネズミのおはなし~

西村書店

「コワイ」を探しに出かけた子ネズミのミナ。ライオンやカメに聞いても答えはみつか りません。ドイツの語り部・シャミのこころ絵本。

2016:11./30p 978-4-89013-976-7



朝日新聞 2017/01/28



ジョージと秘密のメリッサ

アレックス・ジーノ、島村 浩子 著

10 歳のジョージは、外見は男の子だが、内面は女の子。家族にわかってもらいた い…トランスジェンダーの子の切実な思いを描く物語。

2016:12./ 222p 978-4-03-726880-0 本体 ¥1,400+税

朝日新聞 2017/01/28



銀杏堂

橘 春香 著

偕成社

骨董屋「銀杏堂」の女主人・高田さんが世界中を旅してあつめた、自慢の品々。そ の一つ一つに、めくるめく冒険物語が秘められている。

978-4-03-530930-7 本体 ¥1,600+税

2016:12./ 195p



西郷と大久保 改版(新潮文庫 か-6-4)

海音寺 潮五郎 著

新潮社

私心を滅して維新の偉業をなしとげ、征韓論で対立しついに袂をわかつ 2 人の 英傑、西郷吉之助と大久保一蔵。その相補い相競う姿を、多難激動の時代の中 に、生々とまた敬愛の思いをこめて描く快作。 2015:1./ 645p 978-4-10-115704-7 本体 ¥840+税



朝日新聞 2017/01/29

No Image

キューバ紀行(集英社文庫)

堀田善衛 著

集英社

およそ 1500 の島々から成る社会主義国家・キューバ。政治的にも経済的にも大国に支配された国家の、宿命からの脱出と、その独特な文化を見据えた紀行文学の傑作。

1995:3./ 255p 978-4-08-748315-4 本体 ¥505+税

朝日新聞 2017/01/29



猫の地球儀<焔の章>(電撃文庫)

秋山 瑞人 著メディアワークス

この物語はトルクと呼ばれるコロニーに棲む数千匹の猫たちの、哀しくて暖かいそんな物語です。一鬼才・秋山瑞人、初のオリジナル作品!

2000:1./ 251p 978-4-8402-1388-2 本体 ¥510+税



朝日新聞 2017/01/29



カストロ家の真実~CIA に協力した妹が語るフィデルとラウール~

フアーナ・カストロ、マリーア=アントニエタ・コリンズ、伊高 浩昭 著中央公論新社

体制内の造反と家族間の確執-。実妹が幼少期からのカストロ兄弟の実像を活写、神話化されたゲバラ像に異議を唱える。キューバ革命の裏側がわかる衝撃の告白録。

2012:3./ 490p 図版 16p 978-4-12-004342-0



朝日新聞 2017/01/29



フィデル・カストロ自伝~勝利のための戦略~

フィデル・カストロ・ルス、山岡 加奈子、田中 高、工藤 多香子、富田 君子 著明石書店

キューバ革命の指導者、フィデル・カストロの自伝。貴重な幼年時代の記述をはじめ、シエラ・マエストラにおけるゲリラ戦の詳細な記録などを収録。写真・地図・歴史的文書・武器に関する資料も多数掲載する。

2012:9./ 628p 978-4-7503-3668-8



朝日新聞 2017/01/29



そして生活はつづく(文春文庫 ほ 17-1)

星野 源 著文藝春秋

つづくのなら仕方ない。 つきまとう虚無感に立ち向かえ!地味な生活の中からおもしろさを見つけだせ!くだらないのに涙こぼれる、比類なきエッセイ。 星野源原作、小田扉の描き下ろし漫画、俳優・きたろうとの対談つき。

2013:1./ 204p 978-4-16-783838-6 本体 ¥580+税



女子高生、リフトオフ!(ハヤカワ文庫 JA 1136)

野尻 抱介 著

早川書房

女子高生のゆかりは、16 年前ハネムーン先で失踪した父親の消息を求めて、ソロモン諸島・アクシオ島を訪れた。そこで出会った「ソロモン宇宙協会」の所長は、父親捜しを手伝うかわりに、ゆかりを協会にスカウトし...。

2013:11./ 344p 978-4-15-031136-0 本体 ¥700+税

朝日新聞 2017/01/29



革命キューバの民族誌~非常な日常を生きる人びと~

田沼 幸子 著

人文書院

社会主義革命の理想が妥協を強いられた「非常期間」のつづくキューバ。理想と 現実のあいだで板挟みになった人びとは自らの人生を生き抜く希望をどう見いだ しているか。現地で暮らした人類学者が等身大のキューバの姿を描く。 2014:2./ 279p 978-4-409-53046-7 本体 ¥6,000+税

朝日新聞 2017/01/29



在りし、在らまほしかりし三島由紀夫

高橋 睦郎 著

平凡社

三島晩年に身近にいた者として、五感で感得した作家がどんな人だったか、またどう生きてほしかったか。50年書き続けた三島論。

2016:12./ 280p 978-4-582-83746-9 本体 ¥2,600+税

朝日新聞 2017/01/29



旅行のモダニズム~大正昭和前期の社会文化変動~

赤井 正二 著ナカニシャ出版

大正期の登山ブーム, 旅行雑誌・ガイドブックの役割等, 旅行の近代化を巡る諸相を分析。旅行を大衆文化へと変えた原動力を活写。

2016:11./ 334p 978-4-7795-1103-5 本体 ¥3,300+税

朝日新聞 2017/01/29



月と太陽の盤~碁盤師・吉井利仙の事件簿~

宮内 悠介 著

光文社

放浪の碁盤師・吉井利仙と、彼を師と慕う若き囲碁棋士・愼。囲碁をめぐる宿命に取り憑かれたような不思議な事件の数々は、ふたりに何をもたらすのか?『ジャーロ』等掲載を単行本化。

2016:11./ 258p 978-4-334-91131-7 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2017/01/29



月とライカと吸血姫(ノスフェラトゥ)(ガガガ文庫 ガま 5-4)

牧野 圭祐 著

小学館

いまだ有人宇宙飛行が成功していない時代。訓練に励む宇宙飛行士候補生のレフと、実験飛行に人間の身代わりとして選ばれた吸血鬼の少女イリナは、上層部のエゴや時代の波に翻弄されながらも、命懸けで遙か宇宙を目指す。

2016:12./ 307p 978-4-09-451647-0 本体 ¥611+税



宣教師ザビエルと被差別民(筑摩選書 0139)

沖浦 和光 著 筑摩書房

ザビエルたちは日本に何をもたらしたのか?ハンセン病患者への救援活動など差 別される者たちへ寄せた思いとは?

2016:12./219p 978-4-480-01647-8 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2017/01/29



眠れなくなる夢十夜(新潮文庫 な-1-51)

阿刀田 高、あさの あつこ、西 加奈子、荻原 浩、北村 薫、谷村 志穂、野中 柊、道尾 秀介、小池 真理子、小路 幸也 著 新潮社

100 年の時を超え、夏目漱石「夢十夜」にインスパイアされた 10 名の人気作家が 紡ぐそれぞれの夢物語。「こんな夢を見た」の名文句に始まる珠玉の 10 篇を編み

2017:1./ 219p 978-4-10-101051-9 本体 ¥460+税

込んだ、儚くも美しい、夢アンソロジー。

朝日新聞 2017/01/29



N 女の研究

中村 安希 著 フィルムアート社

高い社会的地位や安定的な昇給を捨ててまでなぜ?「N 女」=「NPO で働く女子」 出現の背景から、現代社会の問題と、NPO の新潮流、女性の働き方・生き方を探 る。WEB 文芸『RENZABURO』連載を書籍化。

2016:11./ 295p 978-4-8459-1615-3 本体 ¥1,700+税

朝日新聞 2017/01/29



カブールの園

宮内 悠介 著 文藝春秋

サンフランシスコで暮らす移民三世のレイは、旅の途中にかつて日系人収容所で あった博物館を訪れる。日本と世界のリアルがここに!

2017:1./ 206p 978-4-16-390593-8 本体 ¥1,350+税

朝日新聞 2017/01/29



聖エセルドレダ女学院の殺人(創元推理文庫 M へ 17-1)

ジュリー・ベリー 著

東京創元社

少女 7 人が在籍する小規模な寄宿学校で、夕食中に校長先生とその弟が毒殺さ れる。家族の元へ帰されたくない生徒たちは敷地内に死体を埋め、学校生活を続 けることに。それぞれの得意分野を活かして犯人を探り始めるが...。

2017:1./ 392p 978-4-488-26804-6 本体 ¥1,100+税

朝日新聞 2017/01/29



ノーノー・ボーイ

ジョン・オカダ、川井 龍介 著

旬報社

戦争が自分の中のアメリカと日本を引き裂く-。日米開戦後、徴兵を拒否した日系 人のアイデンティティーの喪失と苦悩を描く。日系のみならずアジア系アメリカ人 文学を代表する作品。

978-4-8451-1492-4 本体 ¥2,500+税

2016:12./350p



すばらしい新世界 新訳版(ハヤカワ epi 文庫 86)

オルダス・ハクスリー 著

早川書房

最終戦争終結後、暴力が排除された安定至上主義世界が形成された……。『一九八四年』と並ぶディストピア小説の古典にして『ハーモニー』の原点

2017:1./ 373p 978-4-15-120086-1 本体 ¥800+税

朝日新聞 2017/01/29



毛沢東の対日戦犯裁判~中国共産党の思惑と 1526 名の日本人~(中公新書 2406)

大澤 武司 著中央公論新社

満洲国や日中戦争に関与した 1526 名の日本人戦犯は、思想改造を経て、裁判では極めて寛大な判決が下される。その背後には何があったのか。新たに公開された史料から、毛沢東ら指導者が抱いた思想と戦略を明らかにする。

2016:11./ 5p,260p 978-4-12-102406-0

本体 ¥860+税

朝日新聞 2017/01/29、読売新聞 2017/01/29



獺祭書屋俳話・芭蕉雑談(岩波文庫 緑 13-11)

正岡 子規 著

岩波書店

26 歳の正岡子規が近代詩歌としての俳句革新の暁鐘を告げた俳論書「獺祭書屋俳話」、月並流の俳人たちによって神聖視されてきた芭蕉を的確に批評することで、俳聖の再評価を試みる「芭蕉雑談」を収録。注解・解説付き。

2016:11./ 306p 978-4-00-360025-2



朝日新聞 2017/01/30



プリズン・ブック・クラブ~コリンズ・ベイ刑務所読書会の一年~

アン・ウォームズリー 著

紀伊國屋書店出版部

カナダで雑誌記者をしている著者が刑務所の読書会に一年間、ボランティアとして参加した記録。みずからの経験を背負いつつ、さまざまな意見を率直にぶつけていく受刑者たちの、熱気あふれるやりとりを生き生きと描き出す。

2016:8./ 445p 978-4-314-01142-6 本体 ¥1,900+税



東京・中日新聞 2017/01/08



鉄道ミステリーの系譜~シャーロック・ホームズから十津川警部まで~(交通新聞 社新書 102)

原口 隆行 著

交通新聞社

推理小説と鉄道双方の歴史と相関関係を踏まえて、鉄道を舞台にした作品、鉄道を主題にした作品などを「鉄道ミステリー」とし、国内外の作品を時代を追って紹介する。

2016:10./ 263p 978-4-330-69816-8

本体 ¥800+税



東京・中日新聞 2017/01/08



林業がつくる日本の森林

藤森 隆郎 著

築地書館

半世紀にわたって森林生態系と造林の研究に携わってきた著者が、生産林として持続可能で、生物多様性に満ちた美しい日本の森林の姿を描く。日本列島各地で、さまざまな条件のもと取り組まれている森づくりのめざすべき道を示した。

2016:10./ 199p 978-4-8067-1526-9 本体 ¥1,800+税

東京・中日新聞 2017/01/08



バンド 臨終図巻~ビートルズから SMAP まで~(文春文庫 は 51-1)

速水 健朗、円堂 都司昭、栗原 裕一郎、大山 くまお、成松 哲 著文藝春秋

古今東西の 200 のバンドの解散事情を網羅する幻の名著!女、カネ、音楽性の不一致...SMAP などの最新情報を加えた増補版。

2016:12./ 453p 978-4-16-790759-4 本体 ¥980+税

東京・中日新聞 2017/01/08、朝日新聞 2017/01/15



死にカタログ(だいわ文庫 339-1D)

寄藤 文平 著

大和書房

死んだらコオロギになる。そう信じる人々がいる。あばくのでもなく、かくすのでもなく、寄藤文平が描いた、等身大の死のカタチ。「死ぬってなに?」という素朴な疑問を、絵で考えた、新しい「死の本」。

2016:12./ 175p 978-4-479-30627-6 本体 ¥650+税

東京・中日新聞 2017/01/08、朝日新聞 2017/01/15



土の記<上>

高村 薫 著

新潮社

東京の大学を出て関西の大手メーカーに就職し、奈良県は大宇陀の旧家の婿養子となった伊佐夫。妻を交通事故で失い、古希を迎えた伊佐夫は、残された棚田で黙々と米をつくる…。『新潮』連載を加筆修正。

2016:11./ 248p 978-4-10-378409-8 本体 ¥1,500+税

東京•中日新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/22



土の記<下>

高村 薫 著

新潮社

雨の下でにわか農夫はじっと息を殺し、晴れれば嬉々として田んぼへ飛び出す。 男は土を耕し、鯰と遊ぶ。始まりも終わりもない、果てしない人間の物思いと、天と 地と、生命のポリフォニー。『新潮』連載を加筆修正。 2016:11./ 251p 978-4-10-378410-4 本体 ¥1,500+税

東京•中日新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/22



沈黙法廷

佐々木 譲 著

新潮社

複数の不審死が発生。捜査線上に家事代行業の女性が浮上する。舞台は裁判員裁判の場へ。無罪を主張する被告は、証言台で突然口を閉ざし…。 有罪に代えても守るべき何が彼女にあるのか? 『北海道新聞』ほか連載を加筆修正。

2016:11./ 557p 978-4-10-455511-6 本体 ¥2,100+税

東京・中日新聞 2017/01/15



ヘリコプターマネー

井上 智洋 著

日本経済新聞出版社

脱デフレの究極の経済政策として注目されているヘリコプターマネー。お金を増やすと景気が良くなるのはなぜかを解き明かし、長期的なデフレ不況に対しても有効であることを示す。ベーシックインカムも活用した導入策も提示。

2016:11./ 194p 978-4-532-35718-4 本体 ¥1,500+税

東京・中日新聞 2017/01/15



桜奉行~幕末奈良を再生した男・川路聖謨~

出久根 達郎 著

養徳社

大国ロシア相手に和親条約締結を成し遂げた幕末の敏腕外交官・川路聖謨。そ の知られざる奈良奉行時代を描いた時代小説。月刊『陽気』連載「まほらま」を改 題し、加筆・訂正して書籍化。

2016:11./342p 978-4-8426-0120-5 本体 ¥1,800+税

東京・中日新聞 2017/01/15



女たちが、なにか、おかしい~おせっかい宣言~

三砂 ちづる 著

ミシマ社

女として、人間として、私たちが本当に大切にすべきものって何?世界中で出産や 衛生の現場にたずさわってきたミサゴ先生の、耳にイタく、心にあたたかい話。『み んなのミシマガジン』連載に書き下ろしを加え、加筆・再構成。

2016:12./ 215p 978-4-903908-87-8 本体 ¥1,600+税



東京・中日新聞 2017/01/15、産経新聞 2017/01/22



ル・コルビュジエから遠く離れて~日本の20世紀建築遺産~

松隈 洋 著 みすず書房

前川國男、坂倉準三、吉阪隆正ほかル・コルビュジエ派が主流をなす戦後日本の 近代建築。代表作の生まれた歴史的背景や設計プロセスを新たに掘り起こし、保 存・活用すべき「私たちの時代の建築」として提示する。

2016:11./ 263p 978-4-622-08529-4 本体 ¥3,600+税



東京・中日新聞 2017/01/15、毎日新聞 2017/01/29



地球の歴史<上> 水惑星の誕生(中公新書 2398)

鎌田 浩毅 著 中央公論新社

生命が生まれ、進化を遂げることができたのはなぜか。地球 46 億年の旅をたど り、その謎に迫る。上は、地球が誕生し、その後に生命が多様に進化するための 環境の基礎を作ってきた過程についてくわしく述べる。

2016:10./6p,259p 978-4-12-102398-8



東京・中日新聞 2017/01/22



地球の歴史<中> 生命の登場(中公新書 2399)

鎌田 浩毅 著 中央公論新社

生命が生まれ、進化を遂げることができたのはなぜか。地球 46 億年の旅をたど り、その謎に迫る。中は、生物が大変動を遂げる「古生代」と「中生代」を中心に、 地球と生物が共進化するダイナミズムを追う。

2016:10./ 223p 978-4-12-102399-5 本体 ¥840+税



東京・中日新聞 2017/01/22



地球の歴史<下> 人類の台頭(中公新書 2400)

鎌田 浩毅 著 中央公論新社

生命が生まれ、進化を遂げることができたのはなぜか。地球 46 億年の旅をたど

978-4-12-102400-8 本体 ¥880+税

2016:10./ 283p

り、その謎に迫る。下は、人類を含む哺乳類が活躍した「新生代」を中心に解説す るとともに、将来予測についても述べる。

東京・中日新聞 2017/01/22



人種戦争という寓話~黄禍論とアジア主義~

廣部 泉 著

名古屋大学出版会

欧米に広く見られた黄禍論的言説と、広い意味でのアジア主義は、相互に作用し 合いながら、どのように日米関係に影響を与えてきたのか。1890 年代半ばからア ジア太平洋戦争終結に至る半世紀の歴史を検討する。

2017:1./ 4p,241p,47p 978-4-8158-0858-7 本体 ¥5,400+税

東京・中日新聞 2017/01/22



沖縄 VS.安倍政権~沖縄はどうすべきか~

宮里 政玄 著

高文研

「パワー・トランジション(権力移行)」論から中国の台頭を論じ、沖縄問題の背景を 解明。アメリカのリバランス政策、対日政策を取り上げて安倍外交との比較を試 み、沖縄は安倍外交に対する反対を継続すべきだと主張する。

2016:12./ 127p 978-4-87498-608-0 本体 ¥1,500+税

東京・中日新聞 2017/01/22

No Image

日本産ゴミムシダマシ大図鑑(月刊・昆虫大図鑑シリーズ 9)

秋田勝己、益本仁雄 著 むし社

2016:11. 978-4-943955-09-2 本体 ¥18,000+税

東京・中日新聞 2017/01/22



ヤクザと憲法~「暴排条例」は何を守るのか~

東海テレビ取材班 編

岩波書店

長期にわたる指定暴力団の取材を重ね、大きな反響を呼んだドキュメンタリー映 画「ヤクザと憲法」。映像が浮き彫りにする、思いがけない人権意識、現代社会の ありようとは?取材班の葛藤、裏話等も交え制作過程を克明に綴る。

2016:10./6p,192p 978-4-00-002329-0 本体 ¥1,800+税

東京・中日新聞 2017/01/29



母からの解放~娘たちの声は届くか~

信田 さよ子 著

ホーム社

「墓守娘」という言葉とともに、母娘問題を提起し話題となったカウンセラー信田さ よ子が、いまだ生きづらさを抱えるすべての女性におくる一冊。自分の人生をとり 戻すための「最後の手段」とは?

2016:7./205p 978-4-8342-5312-2 本体 ¥1,400+税

東京・中日新聞 2017/01/29



十二人の死にたい子どもたち

冲方 丁 著

かつて病院だった建物に集う、少年少女たち。彼らの目的は安楽死をすること-。 だがそこにはすでに、少年の死体があった。著者初の現代長編ミステリー。『別冊 文藝春秋』掲載を書籍化。

東京・中日新聞 2017/01/29

2016:10./404p 978-4-16-390541-9 本体 ¥1,550+税



幾世の底より 評伝・明石海人

荒波 力 著

白水社

昭和初期、彗星のごとく時代の寵児に躍り出た幻の大歌人が、ハンセン病との闘いの中で見出した生きる意味を、執念の調査を基に描く。

2016:12./ 515p 978-4-560-09522-5 本体 ¥6,600+税

東京・中日新聞 2017/01/29



昭和演歌の歴史~その群像と時代~

菊池 清麿 著

アルファベータブックス

鳥取春陽、阿部武雄、船村徹、遠藤実…。明治、大正、そして昭和 30 年代から 40 年代にかけて、美空ひばりを頂点にした昭和演歌の隆盛の時代を迎えるまでの、その群像と時代、昭和演歌の歴史を綴る。日本演歌史年譜付き。

2016:11./ 485p 978-4-86598-023-3 本体 ¥3,800+税

東京・中日新聞 2017/01/29



あひる

今村 夏子 著

書肆侃侃房

あひるを飼うことになった家族と学校帰りに集まってくる子供たち。幸せな日常の 危うさを描いた表題作と、揺れ動く子供たちの心の在りようを鋭く描く「おばあちゃ んの家」「森の兄妹」の全3編を収録。

2016:11./ 140p 978-4-86385-241-9 本体 ¥1,300+税



東京•中日新聞 2017/01/29

No Image

この世界の片隅に<上>(ACTION COMICS)

こうの 史代 著

双葉社

平成の名作・ロングセラー「夕凪の街 桜の国」の第2弾ともいうべき本作。戦中の 広島県の軍都、呉を舞台にした家族ドラマ。主人公、すずは広島市から呉へ嫁 ぎ、新しい家族、新しい街、新しい世界に戸惑う。しかし、一日一日を確かに健気 に生きていく...。 2008:1./ 142p 978-4-575-94146-3

本体 ¥648+税

* 9 7 8 4 5 7 5 9 4 1 4 6 3 *

読売新聞 2017/01/08

No Image

No Image

思考の整理学(ちくま文庫)

外山 滋比古 著

筑摩書房

アイディアを軽やかに離陸させ、思考をのびのびと飛行させる方法を、広い視野と シャープな論理で知られる著者が、明快に提示する。 1986:4./ 223p 978-4-480-02047-5 本体 ¥520+税

読売新聞 2017/01/08

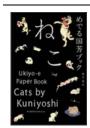
明日~一九四五年八月八日・長崎~(集英社文庫)

井上光晴 著

集英社

誰が運命の〈明日〉を予測しただろうか。原爆投下の前日、長崎の人びとは迫りくる死の影も知らず、いつものように愛し、傷つき、生きていた…。核時代の〈今日〉を鮮烈に問う。

1986:7./ 223p 978-4-08-749120-3 本体 ¥400+税



めでる国芳ブックねこ

読売新聞 2017/01/08

金子 信久、パメラ三木 著パイインターナショナル

ページを切り離して壁に飾ったり、好きな作品を便せん代わりにしたりできる。

2015:7./ 1 冊(ページ付なし) 978-4-7562-4669-1 本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 7 5 6 2 4 6 6 9 1



ミッフィーとほくさいさん(こどもと絵で話そう)

菊地 敦己、国井 美果 著 美術出版社

こどもといっしょに絵を鑑賞したら、どんなに楽しいことでしょう。まっさらな目にうつる名画はきっと「なぜ?」「なに?」でいっぱい。日本を代表する画家・葛飾北斎の絵をミッフィーといっしょに観ていきましょう。

2016:5./ 55p 978-4-568-43096-7 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2017/01/08



怖い浮世絵

日野原 健司、渡邉 晃、太田記念美術館 著青幻舎

月岡芳年、葛飾北斎、歌川国芳...。有名絵師たちの「怖い浮世絵」をお楽しみください。江戸の人びとが抱いた恐怖のイメージを、生前の恨みをはらす「幽霊」、 異形の「化け物」、凄惨な「血みどろ絵」に分類して紹介する。 2016:8./ 295p 978-4-86152-566-7 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2017/01/08



北斎~ポップアップで味わう不思議な世界~(しかけえほん)

大日本絵画

「富嶽三十六景」「鳳凰図?風」など、西洋の有名な芸術運動、特に印象派とアール・ヌーボーに直接的な影響を与えた葛飾北斎の浮世絵作品を 6 つのポップアップで紹介。卓越した妙技と才能を存分に味わえるしかけ絵本。

2016:9./ 17p 978-4-499-28654-1 本体 ¥3,500+税

読売新聞 2017/01/08



世にも奇妙な人体実験の歴史(文春文庫 S19-1)

トレヴァー・ノートン 著

文藝春秋

性病、寄生虫、コレラ、ペスト......人類を絶滅の危機から救った医学の発展の裏には、多くの科学者による果敢な自己人体実験があった。

2016:11./ 457p 978-4-16-790739-6 本体 ¥1,000+税

読売新聞 2017/01/08



江戸看板図聚(中公文庫 み 27-8)

三谷 一馬 著中央公論新社

錦絵、浮世草紙、黄表紙など、豊富な資料をもとに描かれた看板のいろいろ。元禄から昭和まで庶民の生活に寄り添いつつ、伝統文化を継承して芸術品に仕上げた三谷一馬の作品を集めた図聚。江戸時代の看板に纏わる史料も収録。

2016:9./ 372p 978-4-12-206295-5 本体 ¥1,250+税



世界植物記<アジア・オセアニア編>

木原 浩 著 平凡社

20 年以上にわたって世界中を旅して奇妙な植物たちを撮影してきた写真家・木原浩、びっくり植物図鑑の第2弾。旅はまだまだ続く!

2016:11./ 287p 978-4-582-54254-7 本体 ¥6,800+税

読売新聞 2017/01/08



21 世紀の暫定名著

群像編集部 編講談社

100 年後も輝き続ける真の名著は? 知の最前線で活躍する第一人者たちが選んだ、激動の時代を生き抜くための新たな道標となる名著 3 冊を紹介する。座談会も掲載。『群像』2016 年 1 月号特集を元に新原稿を加える。

2016:11./ 237p 978-4-06-220290-9 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2017/01/08



プーチンの国家戦略~岐路に立つ「強国」ロシア~

小泉 悠 著 東京堂出版

北方領土、シリア問題、ロシアにおけるイスラム問題、宇宙戦略…。ロシアの最新事情に通暁した著者が、プーチン大統領を縦軸、軍事を横軸としてさまざまなテーマを盛り込み、多角的な視点から現代ロシアの国家像を描き出す。

978-4-490-20950-1 本体 ¥2,200+税

2016:10./335p

読売新聞 2017/01/08



ヒーシーイットレモン

ウィスット・ポンニミット 著 ナナロク社 0

読売新聞 2017/01/08

2016:9./ 1 冊(ページ付なし) 978-4-904292-67-9 本体 ¥1,000+税



恐怖の地政学~地図と地形でわかる戦争・紛争の構図~

T.マーシャル、甲斐 理恵子 著

さくら舎

なぜ戦争が起き、なぜ紛争が絶えないのか。国家を悩ます地形的制約と歴史、宗教、人種の複雑怪奇な背景...。もっとも重要な大国と地域に注目し、戦略的地政学の視点から問題の本質と危機の構造を明らかにする。

2016:11./ 315p 978-4-86581-076-9 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/08



新聞大学

外山 滋比古 著 扶桑社

いくつになっても、誰でもどこでも学べる最良のテキスト"新聞"を使って、脳力を上げよう! 社説、コラム、読書・書評、投書欄、広告など、新聞の最大活用術を伝授する。

2016:11./ 221p 978-4-594-07577-4 本体 ¥1,000+税



日米開戦と情報戦(講談社現代新書 2398)

森山 優 著

講談社

対米戦争の端緒となった南部仏印進駐が選択された理由とは。日英米情報戦の 勝者は? 日米戦争の開戦決定過程を、インテリジェンスの問題も視野に入れて再 検討し、開戦の真実に迫る。

2016:11./333p 978-4-06-288398-6 本体 ¥880+税



読売新聞 2017/01/08



鳥の巣(DALKEY ARCHIVE)

シャーリイ・ジャクスン 著

国書刊行会

私のなかで、4 人の私のバトルが始まる。人間心理の奥底にある不安感と恐怖と 狂気を巧みにえぐり出す、<孤高の異色作家>による多重人格小説。知られざる傑 作、異色作を本邦初訳作品を中心に紹介するシリーズ。

2016:11./370p 978-4-336-06059-4 本体 ¥2,400+税

読売新聞 2017/01/08



居酒屋ぶたぶた(光文社文庫 や24-20)

矢崎 存美 著

光文社

つまみのおいしい居酒屋で、雰囲気のいいバーで。見た目はぬいぐるみ、中身は 心優しい中年男性、山崎ぶたぶたが、いろんなタイプの飲み屋さんで、美味しい 料理とともに待っています。心温まるファンタジー。

2016:12./ 229p 978-4-334-77394-6 本体 ¥480+税



読売新聞 2017/01/08



役者は下手なほうがいい(NHK 出版新書 504)

竹中 直人 著

NHK出版

コンプレックスの塊で自信がなかったという竹中直人が、加山雄三への憧れ、名 監督の忘れられない言葉など、豊富なエピソードをもとに、マイナスをプラスに転 換する、自らの「逆転」の生き方の核心を初めて明かす。

2016:12./ 205p 978-4-14-088504-8 本体 ¥740+税



読売新聞 2017/01/08



文学とワイン

山内 宏泰、西川 美和 著

青幻舎

銀座のワインバーで人気作家がほろ酔いトーク。穂村弘、角田光代らが発した言 葉を中心に、「文学ワイン会 本の音夜話」の様子をまとめる。文学好きに向けたワ イン情報、好きな作家・作品から探せるワインセレクト術も掲載。

2016:12./ 196p 978-4-86152-599-5 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/08



マラス~暴力に支配される少年たち~

工藤 律子 著

集英社

第 14 回開高健ノンフィクション賞受賞作。中米ホンジュラス、世界一凶悪と言わ れる若者ギャング団「マラス」に身を投じる少年たちと彼らを救おうとする人々の姿 を追った衝撃のルポルタージュ!

2016:11./ 331p 978-4-08-781621-1 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/08、産経新聞 2017/01/15、朝日新聞 2017/01/15



署名はカリガリ~大正時代の映画と前衛主義~

四方田 犬彦 著

新潮社

谷崎潤一郎、溝口健二、衣笠貞之助。ドイツ表現主義映画の傑作「カリガリ博士」が、日本の作家や映画監督達に与えた衝撃をたどる評論集。『新潮』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

2016:11./ 297p 978-4-10-367109-1 本体 ¥2,400+税

読売新聞 2017/01/08、産経新聞 2017/01/29



夏目漱石(岩波新書 新赤版 1631)

十川 信介 著

岩波書店

僕も弱い男だが、弱いなりに死ぬまでやるのである-。深い孤独と明暗を心にかかえ、小説を通して人間なるものを追究した作家・夏目漱石の生涯をえがく評伝。略年譜も掲載。

2016:11./ 6p,300p 978-4-00-431631-2 本体 ¥840+税

* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 6 3 1 2 *

読売新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/08



パブル~日本迷走の原点~

永野 健二 著

新潮社

超低金利を背景にリスク感覚が欠如した狂乱の時代。日本人の価値観が壊れ、 社会が壊れ、そして政・官・財が一体となった日本独自の「戦後システム」が壊れ た…。「失われた 20 年」を経て見えてくるバブルの真実に迫る。

2016:11./ 287p 978-4-10-350521-1 本体 ¥1,700+税

* 9 7 8 4 1 0 3 5 0 5

読売新聞 2017/01/08、日本経済新聞 2017/01/29



日本の色辞典

吉岡 幸雄 著

紫紅社

万葉から江戸時代の終わりまでの染職人が行っていた、自然の植物から日本の 色を出す業をたどる。日本の伝統色を、自然の恵みから得た染料や顔料をもとに 再現し、色名にまつわる逸話や歌、物語などにもふれた色名解説の集大成。 2000:6./ 302p 978-4-87940-549-4 本体 ¥3,300+税



読売新聞 2017/01/15



私小説~from left to right~(ちくま文庫)

水村 美苗 著

筑摩書房

12 歳で渡米し滞在 20 年目を迎えた「美苗」。アメリカにも溶け込めず、今の日本にも違和感を覚え…。本邦初の横書きバイリンガル小説。

2009:3./ 462p 978-4-480-42585-0 本体 ¥880+税

読売新聞 2017/01/15

No Image

クリスマスの三つのおくりもの(日本傑作絵本シリーズ)

林明子 著 福音館書店

0

読売新聞 2017/01/15

2009:2./ 各 28p 978-4-8340-3030-3 本体 ¥1,650+税



No Image

ねむいねむいねずみのクリスマス 改訂版(わたしのえほん)

佐々木 マキ 著

PHP研究所

ねむいねむいねずみが、雪の夜道を旅しています。ねむくて凍え死にそう。 すると 天の助けか、1 台のそりがとまっていました。 なんとサンタクロースのそりだったの です。 1991:1./ 1冊 978-4-569-58629-8 本体 ¥1,068+税

読売新聞 2017/01/15



ワタクシ、直木賞のオタクです。

川口 則弘 著 バジリコ

直木賞は、ほんとにすごいのか。すごくないのか。本邦随一の研究家が綴ったトリビア満載の「直木賞」エッセイ。直木賞受賞作一覧付き。直木賞非公式サイト『直木賞のすべて』および『オール讀物』掲載をもとに書籍化。

2016:2./ 285p 978-4-86238-227-6 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2017/01/15



パスポート学

陳 天璽、大西 広之、小森 宏美、佐々木 てる 著 北海道大学出版会

パスポートが必要なのは国境を越えるため? 国籍を証明するため? 自らのアイデンティティを確かめるため? 人類学から歴史学、社会学、政治学、法学まで、各専門家がパスポートを通して世界のさまざまな現実に光を当てる。

2016:11./ 14p,272p 978-4-8329-6823-3 本体 ¥3,200+税

読売新聞 2017/01/15



日本近代詩の成立

亀井 俊介 著

南雲堂

比較文学の第一人者による、日本近代詩の研究集大成。日本近代の「詩」の営みをトータルに受け止め、ダイナミックに語る。和歌、漢詩、思想詩、人生詩も視野に収め、とりわけ翻訳詩は入念に読み解く。

2016:10./ 574p 978-4-523-29327-9 本体 ¥4,500+税

読売新聞 2017/01/15



現代美術コレクター(講談社現代新書 2393)

高橋 龍太郎 著

講談社

日本現代アートは高橋コレクションなくして語れない。草間彌生、奈良美智、会田誠など、アートシーンの最前線をコレクター本人が紹介。日本の現代アートが世界一である理由や、アート購入のコツなども語る。

2016:10./ 図 版 16p,173p 978-4-06-288393-1 本体 ¥800+税

読売新聞 2017/01/15



五つ星をつけてよ

奥田 亜希子 著

新潮社

既読スルーなんて友達じゃない、と思ってた-。手のひらサイズのインターネットで、知らず知らずに伸び縮みする、心と心の距離をかろやかに描く物語。『小説新潮』他掲載を書籍化。

978-4-10-350431-3 本体 ¥1,600+税

2016:10./ 215p



異端カタリ派の歴史~十一世紀から十四世紀にいたる信仰、十字軍、審問~(講談社選書メチエ 635)

ミシェル・ロクベール 著

講談社

東欧発祥で、12 世紀、南仏で大展開した宗教運動=カタリ派。その誕生・発展から異端審問・迫害・殲滅まで、知られざる異端の経験した 3 世紀の驚愕の歴史を明らかにする。

2016:11./ 761p 978-4-06-258502-6 本体 ¥3,100+税

読売新聞 2017/01/15



身体はトラウマを記録する~脳・心・体のつながりと回復のための手法~

ベッセル・ヴァン・デア・コーク、柴田 裕之 著

紀伊國屋書店出版部

世界的第一人者が、トラウマによる脳の改変のメカニズムを解き明かし、薬物療法の限界と、EMDR、ニューロフィードバック、内的家族システム療法、PBSP療法、ヨーガなど、身体志向のさまざまな治療法の効果を紹介する。

2016:10./ 682p 978-4-314-01140-2 本体 ¥3,800+税

読売新聞 2017/01/15



陣幕つむじ風~長編時代小説~(光文社文庫 む 1-10)

村上 元三 著

光文社

大志を抱き、大坂相撲へ弟子入りした黒縅久五郎、のちの第十二代横綱、陣幕。 一途に突き進む久五郎は江戸相撲へ挑み、やがて旧態依然とした相撲界を一新する豪傑となっていく。幕末から明治を駆け抜けた名横綱の熱い魂の記録。 2016:10./ 650p 978-4-334-77372-4 本体 ¥1,160+税

読売新聞 2017/01/15



大坂の陣~近代文学名作選~

日高 昭二 編

岩波書店

近代の著名な作家たちは、豊臣家の滅亡とその戦いをどのように描いたのか。近代文学が捉えた「大坂の陣」のアンソロジー。明治から昭和戦前期までを中心に、坪内逍遙、岡本綺堂、徳富蘇峰、菊池寛など 15 名の作品を収める。

2016:11./ 10p,260p 978-4-00-061159-6 本体 ¥2,500+税

読売新聞 2017/01/15



こんなふうに生きればいいにゃん~心療内科医がネコから教わった生き方のコッ~

海原 純子 著

海竜社

嫌なことはすぐ忘れる、どんな環境でも自分で楽しみを見つける、過去も未来もひとまずおいて今できることに全力を...。心療内科医が、ネコたちとの同居生活から教わった、生き方のコツを紹介する。

2016:10./ 127p 978-4-7593-1510-3 本体 ¥1,300+税

読売新聞 2017/01/15



まだまだ知らない夢の本屋ガイド

朝日出版社

「選んだ本をお持ちする相手がすでにこの世にいらっしゃらない」「政府に目をつけられないようにと、書店の名も毎日変えた」…。日本全国の架空の本屋 22 店を、現役の書店員 22 名が文章で案内する。

978-4-255-00963-6 本体 ¥1,600+税

2016:11./ 277p

No Image

うさぎのまんが(フィールコミックス)

MARUU 著

祥伝社

おしゃべりなうさぎのゆるく濃い日常。貧乏旅行で見えた、自分が何を好み、何を嫌うか、失踪した兄との食事の記憶、想像と違っていたネコ・ライフなど、なんてことのない日常にキラリとあらわれる幸せの瞬間を見つけたとき、その瞬間が奇跡なのだと気づく。

2016:11./ 144p 978-4-396-79106-3 本体 ¥1,480+税

読売新聞 2017/01/15



美と実在~日本的美意識の解明に向けて~

佐藤 透 著

ナカニシャ出版

美と芸術が人に及ぼす力の観点から、「侘び」「寂び」「幽玄」という古来の美的概念の関係性を解明し、日本的美の特質を捉え直す。

2016:11./ 12p,202p 978-4-7795-1078-6 本体 ¥2,300+税

読売新聞 2017/01/15



芥川賞物語~Since 1935~(文春文庫 か 73-1)

川口 則弘 著

文藝春秋

芥川賞の全歴史とエピソードが一冊に。市井の愛好家が、愛と外からの冷静な目で著した芥川賞 "非公認" 本を、文春文庫から堂々刊行。

2017:1./ 359p 978-4-16-790780-8 本体 ¥850+税

読売新聞 2017/01/15



?油・味噌・酢はすごい~三大発酵調味料と日本人~(中公新書 2408)

小泉 武夫 著

中央公論新社

発酵学の第一人者が?油・味噌・酢の製造過程や成分をわかりやすく解説。日本の食文化に根ざした歴史や魅力を述べる。さらに近年の科学的知見をふまえ、血圧上昇や肥満の抑制、発ガン予防などの驚くべき効能も紹介する。

2016:11./ 3p,202p 978-4-12-102408-4 本体 ¥800+税



読売新聞 2017/01/15



「母と子」という病(ちくま新書 1226)

高橋 和巳 著 筑摩書房

人間に最も大きな心理的影響を及ぼす存在は「母」である。精神科医が解き明かす「母と子」という関係に潜む病と、回復へのヒント。

2016:12./ 254p 978-4-480-06930-6 本体 ¥820+税



読売新聞 2017/01/15



殿様の食卓~将軍の献立から饗応料理まで~(徳間文庫カレッジ や 3-1)

山下 昌也 著

徳間書店

「質実剛健!? 質素で淡白な将軍の献立」「ランク上位は鯨、鯉、鯛。鮪は食べ物にあらず」「グルメ NO.1 は光圀、胃弱なのに肉好き慶喜」「ずんだもち、鶏卵素麺……殿様が愛した名物」「和食の形式を作った饗応料理」

2016:12./ 300p 978-4-19-907071-6 本体 ¥830+税



貝と文明~螺旋の科学、新薬開発から足糸で織った絹の話まで~

ヘレン・スケールズ、林 裕美子 著

築地書館

数千年にわたって貝は、宝飾品、貨幣、権力と戦争、食材など、さまざまなことに利用されてきた。古代から現代までの貝と人間とのかかわり、軟体動物の生物史、 そして今、海の世界で起こっていることを鮮やかに描き出す。 2016:11./ 365p 図版 8 枚

978-4-8067-1527-6

本体 ¥2,700+税

読売新聞 2017/01/15



春日大社のすべて~宮司が語る御由緒三十話~

花山院 弘匡 著 中央公論新社

古都・奈良に、1300 年におよぶ歴史を刻んできた春日大社。祭事・社殿・灯籠・ 御神宝・神鹿や自然にいたるまで、宮司みずから筆をとり、30 のテーマですべて を解説する。カラー写真も掲載。 2016:12./ 202p 978-4-12-004900-2 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/15



わたしたちの猫

文月 悠光 著 ナナロク社

恋はすべてどこまでも片思いだ-。最も強い輪郭を描く「恋」の軌道を、やわらかに、霧にけぶるように描き出す。19歳の冬から 5年間のあいだに綴った<恋にまっわる>26篇を収録した第3詩集。

2016:10./ 109p 978-4-904292-70-9 本体 ¥1,400+税

読売新聞 2017/01/17



矢沢宰詩集~光る砂漠~

矢沢 宰 著 思潮社

去年よりは病気は少し 良いそうだ、だから喜んでもいいはずなのに 俺はやっぱり悲しい なぜだろう?...(「去年よりは」より) 21 年の生涯に、病苦と闘い死と向きあいながら、500 篇余の作品を遺した矢沢宰の詩集。

2016:12./ 157p 978-4-7837-3539-7 本体 ¥2,000+税



読売新聞 2017/01/17



高熱隧道 改版(新潮文庫 よ-5-3)

吉村 昭著

新潮社

岩盤最高温度 165□。そこは人が手を出してよい場所だったのか.....。黒部第三 発電所建設を背景に極限で生きる人間を描いた傑作。 1975:7./ 266p 978-4-10-111703-4 本体 ¥520+税

読売新聞 2017/01/22

No Image

まやかし草紙

諸田 玲子 著

新潮社

宮中の愛欲の綱渡りを踏み惑った美貌の歌詠み。野心ゆえに焼死したその母の謎を追って貴族社会の渦中に飛び込んだ少女は、平安のまやかしの闇を破れるか。幽鬼が出没し狂人の彷徨う京の都はどんな悪霊に支配されているのか。

1998:5./ 315p 978-4-10-423501-8 本体 ¥1,600+税



恩讐の彼方に

二階堂正宏 著

新潮社

ナンセンス漫画の巨匠がついに到達した呆れた新境地。R18 どころか図書館収蔵も不可能。必ず、大人が、書店で、お求めを。

2013:12./ 223p 978-4-10-301554-3 本体 ¥1,200+税

読売新聞 2017/01/22



佐藤オオキのボツ本

佐藤 オオキ 著

日経BP社

日の目を見ることのなかったボツ案と、そこに至るまでの経緯の中にこそ、デザイナーの葛藤や苦悩が潜んでおり、本質的な価値が存在している。「ボツ」を生かして、最高の発想を生むプロセスを教える。

2016:12./ 199p 978-4-8222-3583-3 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/22



幻の料亭・日本橋「百川」~黒船を饗した江戸料理~

小泉 武夫 著

新潮社

維新の荒波は、名だたる文化人たちがつどう料亭「百川」にも否応なく押し寄せた…。食の伝道師・小泉センセイが、饗応料理の真髄と化政文化の醍醐味を鮮やかに描き出し、高級料亭消滅の謎を追う。

2016:10./ 189p 978-4-10-454805-7 本体 ¥1,300+税

* 9 7 8 4 1 0 4 5 4 8 0 5 7 *

読売新聞 2017/01/22



わかりやすい日本語

くろしお出版

なぜ、わかりにくいのか。どうすれば、わかりやすいのか。気鋭の研究者が「わかり やすさ」「わかりにくさ」の観点から日本語の特徴や運用について検証し、日本語 の「今」と「今後のあるべき姿」を考える。 2016:10./ 6p,283p 978-4-87424-713-6 本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/01/22



ほんもの~白洲次郎のことなど~(新潮文庫 し-20-15)

白洲 正子 著

新潮社

「私はひたすら確かなものが見たいと思った」 白洲次郎、小林秀雄、青山二郎、洲之内徹ら、白洲正子が見据えた「ほんもの」たちの肖像。阿川佐和子と腹蔵なく語った対談付き。

2016:11./ 273p 978-4-10-137915-9 本体 ¥520+税

* 9 7 8 4 1 0 1 3 7 9 1 5 9 *

読売新聞 2017/01/22



童蒙おしえ草 ひびのおしえ~現代語訳~(角川ソフィア文庫 I106-3)

福澤 諭吉 著

KADOKAWA

人として大切な態度や考え方を諭し、少年少女たちの自立精神を育む名著を、小学生から読めるよう現代語訳。現代的意義を踏まえた丁寧な解説とともに、人間教育の原点を照らす決定版。

2016:11./ 434p 978-4-04-400163-6 本体 ¥1,080+税



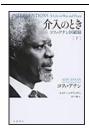
介入のとき~コフィ・アナン回顧録~<上>

コフィ・アナン、ネイダー・ムザヴィザドゥ、白戸 純 著 岩波書店

第7代国連事務総長コフィ・アナンの自伝。上は、冷戦後に勃発したソマリア、ル ワンダ、ボスニア、コソボ、東チモール、ケニアなどの紛争への困難な介入をたど

2016:11./17p,248p 978-4-00-061161-9 本体 ¥2,700+税

読売新聞 2017/01/22



介入のとき~コフィ・アナン回顧録~<下>

コフィ・アナン、ネイダー・ムザヴィザドゥ、白戸 純著 岩波書店

第 7 代国連事務総長コフィ・アナンの自伝。下は、ミレニアム開発目標の創設か ら、9・11 テロ事件、アフガン戦争、そしてイラク戦争に至るまでの激動の軌跡をた どる。マイケル・イグナティエフによる解説も収録。

2016:11./ 8p,220p,7p 978-4-00-061162-6 本体 ¥2,700+税

読売新聞 2017/01/22



平安京はいらなかった~古代の夢を喰らう中世~(歴史文化ライブラリー 438)

桃崎 有一郎 著

吉川弘文館

平安京は必要だったのか-。理念優先で造られ、住むには不便だった都市が、そ の「使いにくさ」を克服し、中世京都へと脱皮していく姿を鮮やかに描く。新視点で 平安京を捉え直し、"千年の都"の本質に迫る書。

2016:12./ 8p,276p 978-4-642-05838-4 本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/01/22



老いる家崩れる街~住宅過剰社会の末路~(講談社現代新書 2397)

野澤 千絵 著

講談社

人口は減少するのに、都心では超高層マンションが林立、郊外では住宅建築が 相次ぐ日本。住宅の「量」、住宅や住環境の質としての「老い」、新築住宅の「立 地」の観点から、住宅過剰社会が抱える構造的な問題を明らかにする。

2016:11./ 222p 978-4-06-288397-9 本体 ¥760+税



読売新聞 2017/01/22



ロッキング・オンの時代

橘川 幸夫 著

晶文社

リスナーがミュージシャンと対等の立場で批評するスタンスで支持を集めた音楽雑 誌『ロッキング・オン』は、いかなる場から生まれたのか。創刊メンバーのひとりであ る著者が、創刊の時期から約10年の歩みを振り返る。

2016:11./267p 978-4-7949-6940-8 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2017/01/22



コンピュータが小説を書く日~AI 作家に「賞」は取れるか~

佐藤 理史 著

日本経済新聞出版社

第 3 回星新一賞で"AI 作家"誕生。応募作の実作の経緯をつまびらかにし、AI による日本語の可能性を見通すノンフィクション。人工知能を利用して作成した短 編2編を袋とじで収録。

2016:11./ 213p 978-4-532-17609-9 本体 ¥1,500+税



大岡昇平~文学の軌跡~

川西 政明 著 河出書房新社

中也、小林らとの文学格闘で鍛えられて出発した作家が、粘り強い散文精神を発 揮し、戦後文学の極北となるかを書き下ろす遺稿。

2016:12./ 168p 978-4-309-02533-9 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2017/01/22



フォロワーが語るリーダーシップ~認められるリーダーの研究~

小野 善生 著

有斐閣

リーダーシップの生成はフォロワーの認知によると規定し、3 つの定性的事例研究 におけるフォロワー、リーダー双方の語りから、両者の相互作用がリーダーシップ の成立に至る内実を明らかにする。

2016:12./ 13p,397p 978-4-641-16487-1 本体 ¥5,900+税

読売新聞 2017/01/22



私の酒~『酒』と作家たち2~(中公文庫 う30-2)

浦西 和彦 編 吉田 健一著 中央公論新社

「酒は暇潰しに飲むもの」と綴った吉田健一、「酒豪番付で横綱の栄誉に輝き、大 満足した」小池真理子...。雑誌『酒』の中から、各界の人々が綴った、酒にまつわ る49篇のエッセイを収録。

2016:11./ 241p 978-4-12-206316-7 本体 ¥720+税



読売新聞 2017/01/22



外科医の腕は何で決まるのか~がん手術のすべてがわかる~(幻冬舎新書 は -12-1)

羽鳥 隆著 幻冬舎

がんになり手術を受けて容体が悪化する人と快復する人の違いは何か。5年生存 率がもっとも低い膵臓がんになったら、どうすればいいのか。外科医の「腕」が患 者に与える影響など、がん手術にまつわるすべてを明かす。

2016:11./221p 978-4-344-98443-1

本体 ¥780+税

読売新聞 2017/01/22



進化とは何か~ドーキンス博士の特別講義~(ハヤカワ文庫 NF 482)

吉成 真由美 編

リチャード・ドーキンス 著

早川書房

花とハチの関係、DNA の複製機能、脳の錯覚……世界的に著名な生物学者の 講義を『知の逆転』の著者が編集・翻訳。解説/吉川浩満

2016:12./279p 978-4-15-050482-3

本体 ¥860+税

読売新聞 2017/01/22



死の棘 改版(新潮文庫)

島尾 敏雄 著

新潮社

何かを底の底まで見据えた凄絶な人間記録。

ぎりきりまで追いつめられた夫と妻の姿を生々しく描き、夫婦の絆とは何か、愛とは

本体 ¥840+税

2003:2./620p 978-4-10-116403-8



狂うひと~「死の棘」の妻・島尾ミホ~

梯 久美子 著

新潮社

島尾敏雄の私小説「死の棘」の愛人の正体は?本当に狂っていたのは妻か夫か。島尾夫妻それぞれの日記や手紙など膨大な資料によって、妻・ミホの生涯を辿り、戦後文学史に残る伝説的夫婦の真実に迫る。

2016:10./ 666p 978-4-10-477402-9 本体 ¥3,000+税

読売新聞 2017/01/29



赤い星は如何にして昇ったか~知られざる毛沢東の初期イメージ~(京大人文 研東方学叢書 2)

石川 禎浩 著

臨川書店

毛沢東のイメージ生成に決定的役割を果たしたスノーの傑作ルポ「中国の赤い星」。「赤い星」以前の毛の初期イメージや伝記記事を掘り下げ、知られざる革命家の素顔に迫るとともに、「赤い星」の取材と出版後の状況を検討する。

2016:11./ 260p,8p 978-4-653-04372-0 本体 ¥3,000+税

読売新聞 2017/01/29



性と国家

北原 みのり、佐藤 優 著 河出書房新社

この国の「性」にまつわる時事問題から普遍的ジェンダー論まで。最強フェミニストと知の巨人が縦横無尽に語る、新しい日本論!

2016:11./ 253p 978-4-309-24785-4 本体 ¥820+税

読売新聞 2017/01/29



猫のよびごえ(講談社文庫 ま 46-14)

町田 康著講談社

かつてなく人懐こい猫がやってきた-。海岸で保護した猫・ビーチをはじめ、エルのマーキングの問題、奈奈の全員敵視政策など、猫と人間の日々を、写真を交え、ユーモア溢れる文体で綴る。

2016:11./ 269p 978-4-06-293539-5 本体 ¥620+税

* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 5 3 9 5 *

読売新聞 2017/01/29



ライムスター宇多丸の映画カウンセリング

宇多丸 著

新潮社

「カツラを外すタイミングが分かりません」「そもそも国って何ですか?」ラジオ映画評でお馴染みの著者が、そんな悩みを解決するオススメ映画を紹介する。『月刊コミック@バンチ』連載に加筆し書籍化。

2016:11./ 248p 978-4-10-350561-7 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2017/01/29



文学の歴史をどう書き直すのか~二〇世紀日本の小説・空間・メディア~

日比 嘉高 著

笠間書院

文学の歴史を書き直すために、何に出会い、どう書くか-。既存の思考の呪縛のうちにある、「文学研究」を取り囲む<枠>と格闘し、もがいてきた軌跡。「空間」「文学史」「メディア」をテーマに考察する。

2016:11./ 252p 978-4-305-70823-6 本体 ¥2,500+税



ブルマーの謎~<女子の身体>と戦後日本~

山本 雄二 著

青弓社

ブルマーは導入当初から性的なまなざしにさらされてきた。にもかかわらず、学校 現場で存続してきたのはなぜか。綿密な資料探索と聞き取り調査で、その「謎」を 解き明かし、戦後日本の女性観の変容と軋轢を浮き彫りにする。

2016:12./201p 978-4-7872-3410-0 本体 ¥2,000+税

読売新聞 2017/01/29



細川俊夫音楽を語る~静寂と音響、影と光~

細川 俊夫 著

アルテスパブリッシング

武満徹以後もっとも重要な日本人作曲家として国際的に評価され、欧米の主要オ ーケストラ、音楽祭、オペラ劇場などから次々と委嘱を受ける細川俊夫が、その半 生、作品、音楽、宗教、自然について縦横に語る。年譜等も掲載。

2016:12./353p,21p 978-4-86559-154-5 本体 ¥3,800+税

読売新聞 2017/01/29



シリア難民~人類に突きつけられた21世紀最悪の難問~

パトリック・キングズレー 著

ダイヤモンド社

EU 分裂、イスラム国、相次ぐテロ...。泥沼化する難民危機の「最前線」で、いった い何が起こっているのか?移民専門ジャーナリストが、3 大陸 17 か国で取材し、 「難民危機」の本質をあぶり出す。

2016:11./ 13p,342p 978-4-478-06885-4 本体 ¥2,000+税

読売新聞 2017/01/29



恋情の果て(光文社文庫 き23-1)

北原 亞以子 著

光文社

房州から江戸に駆け落ちしてきた三次とおとせ。公事師に騙され、おとせに代わり 三次は妓楼の女主人に買われる。おとせは三次を待ち続けるが...。 表題作をはじ め、女たちの恋模様を描く全12編を収めた時代小説短編集。

2016:11./473p 978-4-334-77389-2 本体 ¥780+税

読売新聞 2017/01/29



美しい国への旅

田中 慎弥 著

集英社

「濁り」に汚染されたディストピアを舞台に、14歳の少年が、母の仇討ちと女兵士 の使命を胸に、司令官のいる基地を目指し旅を続ける。『共喰い』から 5 年、つい に新たな衝撃作!

2017:1./ 163p 978-4-08-771022-9 本体 ¥1,400+税

読売新聞 2017/01/29



月刊佐藤純子(ちくま文庫 さ44-1)

佐藤 ジュンコ 著

筑摩書房

注目のイラストレーター(元書店員)のコミックエッセイが大増量してまさかの文庫

本体 ¥950+税

978-4-480-43406-7

2016:12./463p

化!仙台の街や友人との日常を描く独特のゆるふわ感はクセになる!



故事成語で読み解く中国経済

李 智雄 著

日経BP社

中国経済を知るための必読書。需要飽和による経済成長の鈍化という現状をデータ中心に確認した上で、シャドー・バンキングや不良債権の問題を考察。さらに中国経済を分析するにあたっての基礎知識と経済指標を簡潔に説明する。

2016:11./ 399p 978-4-8222-5181-9 本体 ¥2,800+税

読売新聞 2017/01/29



続・下流老人~一億総疲弊社会の到来~(朝日新書 597)

藤田 孝典 著朝日新聞出版

もはや"余生"は消滅したのではないか。これから私たちが迎えるのは、「死ぬまで働き続けなければ生きられない社会」かもしれない。世界一老後が過酷な国で、生きていくための「解決策」を示す。

2016:12./ 238p 978-4-02-273697-0 本体 ¥760+税

読売新聞 2017/01/29



TRYADHVAN

古賀 絵里子 著

赤々舎

ひとつひとつの孤独な残光を、瞬きもせず見ている。まるで死の淵から振り返るように、あるいは赤子のようにただ目を開いて-。人生の伴侶に僧侶を選んだ著者が、京都の寺院に暮らす日常を切り取った写真集。背表紙なし糸綴じ。

2016:10./ 113p 978-4-86541-055-6 本体 ¥6,000+税

読売新聞 2017/01/29



がん消滅の罠~完全寛解の謎~

岩木 一麻 著

宝島社

余命半年の宣告を受けたがん患者が、生命保険の生前給付金を受け取ると、その直後、病巣がきれいに消え去ってしまう。連続して起きるがん消失事件は奇跡か、陰謀か。医師・夏目とがん研究者・羽島が謎に挑む!

2017:1./ 325p 978-4-8002-6565-4 本体 ¥1,380+税

読売新聞 2017/01/29



ゲーテ格言集 改版(新潮文庫)

ゲーテ 著

新潮社

偉大なる詩人であり作家であると同時に、最も人間的な魅力にあふれたゲーテは、無限に豊富な知と愛の言葉の宝庫を残している。彼の全著作の中からと、警句、格言として独立に書かれたものの中から親しみやすい言葉を収録する。

1992:1./ 212p 978-4-10-201506-3 本体 ¥490+税

日本経済新聞 2017/01/08



遠野物語 新版(角川ソフィア文庫)

柳田 国男 著

角川書店

雪女・天狗・河童の話、正月行事や狼たちの生態ー。遠野郷(岩手県)には、怪異や伝説、古くからの習俗が、なぜかたくさん眠っていた。日本の原風景を描く日本民俗学の金字塔。年譜・索引・地図付き。

日本経済新聞 2017/01/08

2004:5./ 268p 978-4-04-308320-6 本体 ¥520+税





万葉集釈注<8> 巻第十五 巻第十六(集英社文庫)

伊藤 博 著 集英社

U

2005:12./ 678p 978-4-08-761017-8 本体 ¥1,050+税



日本経済新聞 2017/01/08



万葉集釈注<10> 巻第十九 巻第二十(集英社文庫)

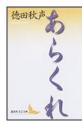
伊藤 博 著集英社

0

2005:12./ 894p 978-4-08-761019-2 本体 ¥1,238+税

* 9 7 8 4 0 8 7 6 1 0 1 9 2 *

日本経済新聞 2017/01/08



あらくれ(講談社文芸文庫)

徳田 秋声 著講談社

年頃の綺麗な娘であるのに男嫌いで評判のお島は、裁縫や琴の稽古よりも戸外で花圃の世話をするほうが性に合っていた。幼い頃は里子に出され、7 歳で裕福な養家に引きとられ 18 歳になった今、入婿の話に抵抗し、婚礼の当日、新しい生活を夢みて出奔する。

2006:7./ 279p 978-4-06-198448-6 本体 ¥1,300+税

* 9 7 8 4 0 6 1 9 8 4 4 8 6 *

日本経済新聞 2017/01/08



沖縄の島守~内務官僚かく戦えり~(中公文庫)

田村 洋三 著中央公論新社

四人に一人が死んだ沖縄戦。県民の犠牲を最小限に止めるべく命がけで戦い殉職し、今もなお「島守の神」として尊敬される二人の官僚がいた。

2006:7./ 526p 978-4-12-204714-3 本体 ¥1,190+税

日本経済新聞 2017/01/08



「分かち合い」の経済学(岩波新書 新赤版 1239)

神野 直彦 著岩波書店

深刻な経済危機が世界を覆っている。この「危機の時代」を克服するには、「痛み」や「幸福」を社会全体で分かち合う、新しい経済システムの構築が急務。誰もが人間らしく働き、生活できる社会を具体的に提案する。

2010:4./ 202p 978-4-00-431239-0 本体 ¥740+税

日本経済新聞 2017/01/08

No Image

ジョークとトリック~頭を柔かくする発想~(講談社現代新書)

織田正吉 著講談社

日に二度出てくるのに一年に一度しか出ないものは?小林一茶と「月ハ東ニ日ハ西ニ」の関係は?〈解答は本書中〉すぐ答えられなければ本書必読、あなたは先入観にとらわれている!?

日本経済新聞 2017/01/08

1983:9./ 233p 978-4-06-145706-5 本体 ¥720+税

No Image

夢十夜~他二篇~(岩波文庫 緑11-9)

夏目 漱石 著

岩波書店

長篇の合い間をぬうようにして書かれた小品とよばれる一群の短篇がある。小品とはいうが、しかしその存在は大きく、戦後の新しい漱石論は『夢十夜』の読み直しからはじまったと言っても過言ではあるまい。

1986:3./ 187p 978-4-00-310119-3 本体 ¥500+税



日本経済新聞 2017/01/08



努力論 改版(岩波文庫 緑 12-3)

幸田 露伴 著

岩波書店

「努力している、もしくは努力せんとしている、ということを忘れていて、我がなせることがおのずからなる努力であってほしい」。何かをなそうとしてもままならぬことの多いこの世の中で、のびのびと勢いよく生きるにはどうすればよいか。

2001:7./ 323p 978-4-00-310123-0 本体 ¥700+税

* 9 7 8 4 9 0 3 1 0 1 2 3 0

日本経済新聞 2017/01/08

No Image

極楽とんぼ~他一篇~(岩波文庫 緑 6-6)

里見弴 著

岩波書店

わがままで甘ったれ、嘘もつく、ずるいところもある、しかし、どこか愛嬌があって憎めない極楽とんぼ。 怠け放題で、ひたすら女道楽に過ごして大往生した男の七五年の生涯を、自在な描写と豊かなユーモアで描く。

1993:12./ 257p 978-4-00-310606-8 本体 ¥600+税



日本経済新聞 2017/01/08

No Image

五重塔 改版(岩波文庫 緑12-1)

幸田 露伴 著

岩波書店

技量はありながらも小才の利かぬ性格ゆえに、「のっそり」とあだ名で呼ばれる大工十兵衛。その十兵衛が、義理も人情も捨てて、谷中感応寺の五重塔建立に一身を捧げる。

1994:12./ 125p 978-4-00-310121-6 本体 ¥420+税



日本経済新聞 2017/01/08

No Image

測量船(講談社文芸文庫)

三好達治 著

講談社

太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ。次郎を眠らせ、次郎の屋根に雪ふりつむ。無限のイメージを喚起するわずか二行の詩「雪」他を収録の第 1 詩集『測量船』。

1996:9./ 226p 978-4-06-196387-0 本体 ¥1,100+税

日本経済新聞 2017/01/08



水木さんの「毎日を生きる」(角川 SSC 新書 133)

水木 しげる 著

角川グループパブリッシング

戦争で左腕を失う過酷な経験をした漫画家・水木しげる。「何があっても生きたかったんです」と語る彼が、生きづらさが増す世の中を少しでも幸せ感を持って過ごす知恵について語る。巻末に短編漫画「幸福の甘き香り」を収録。

日本経済新聞 2017/01/08

2011:9./ 182p 978-4-04-731556-3

本体 ¥780+税





雪国(角川文庫 か1-2)

川端 康成 著

角川書店

国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。「無為の孤独」を非情に守る青年・ 島村と、雪国の芸者・駒子の純情。魂が触れあう様を具に描き、人生の哀しさ美し さをうたったノーベル文学賞作家の名作。

2013:6./ 208p 978-4-04-100846-1 本体 ¥362+税

日本経済新聞 2017/01/08



里山資本主義~日本経済は「安心の原理」で動く~(角川 one テーマ 21 C-249)

藻谷 浩介、NHK 広島取材班 著

角川書店

休眠資産を再利用することで、原価0円からの経済再生、コミュニティー復活を果 たす「里山資本主義」。安全保障と地域経済の自立をもたらし、不安・不満・不信 のスパイラルを超えるバックアップシステムを提言する。

2013:7./308p 978-4-04-110512-2 本体 ¥781+税

日本経済新聞 2017/01/08



行人(集英社文庫 な19-10)

夏目 漱石 著

集英社

人を信じ、伸びやかに生きたいと願いながら、出口のない迷宮を巡り続けるひとり の知識人の心理状況を克明に描く。後期3 部作の第2 作。写真で見る漱石・用 語の注釈・年表・解説・鑑賞文付き。

2014:4./ 521p 978-4-08-752058-3 本体 ¥590+税



日本経済新聞 2017/01/08



漱石の思ひ出

岩波書店

妻・鏡子の目に映じた亡き夫・夏目漱石。 苦楽を共にした者のみが知る結婚生活 20 年のエピソードや人間・漱石の姿が、温かで率直な語りにより生き生きと蘇る。 旧版を旧かなづかいのまま新装丁で復刊。NHKTVドラマの原案。

2016:9./ 15p,432p 978-4-00-023733-8

本体 ¥4,600+税



日本経済新聞 2017/01/08



習近平時代のネット社会~「壁」と「微」の中国~

古畑 康雄 著

勉誠出版

習近平政権は強い言論統制を築く一方、利便性の高いネット環境を提供し、ネッ ト市民を囲い込もうとしている。「壁=政権」と「微=ネット市民」の空間で何が起きて いるかを考察する。『ウェブ東方』連載コラムをもとに書籍化。

2016:10./ 291p 978-4-585-23045-8



日本経済新聞 2017/01/08



無葬社会~彷徨う遺体変わる仏教~

鵜飼 秀徳 著 日経BP社

毎日、都会のどこかで、誰にも看取られず、続々と人が死んでゆく。変わりゆく葬 儀と供養のかたち、変わらぬ仏教界、もがく僧侶-。僧侶でジャーナリストの著者が 多死時代の到来と葬送の変化に迫る。死亡数の推移等の資料付き。

2016:10./309p 978-4-8222-3856-8 本体 ¥1,700+税



移民の経済学

ベンジャミン・パウエル 編

東洋経済新報社

「移民は雇用を奪い、犯罪を増やす」という事実でない感情論を排し、データと経 済学的分析から正しく移民の影響を明らかにする書。

2016:10./ 14p,313p,35p 978-4-492-31488-3 本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/01/08



定本漱石全集<第1巻> 吾輩は猫である

夏目 金之助 著

岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻 刻(活字化)した漱石全集。第 1 巻は、38 歳のデビュー作「吾輩は猫である」を収 録。詳細な注解も掲載。名刺・自筆原稿(レプリカ)付き。

2016:12./3p,749p 978-4-00-092821-2 本体 ¥4,600+税

日本経済新聞 2017/01/08



定本漱石全集<第2巻> 倫敦塔ほか・坊っちやん

夏目 金之助 著

岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻 刻(活字化)した漱石全集。第2巻は、「倫敦塔」「坊っちやん」など日常と非日常 の交差から人々を描いた初期中短編全8編を収録。注解も掲載。

2017:1./ 4p,586p 978-4-00-092822-9 本体 ¥4,200+税



日本経済新聞 2017/01/08



ノッポさんの「小さい人」となかよくできるかな?~ノッポ流人生の極意~

高見 のっぽ 著

小学館

子どものことを「小さい人」と呼ぶノッポさんが、「小さい人」や「大きい人」とのつき あい方、自分が「小さい人」だった頃のことなどを語る。ノッポさんが作った物語「こ うまははながすき」も収録。

2016:11./ 193p 978-4-09-388522-5 本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2017/01/08



野良ビトたちの燃え上がる肖像

木村 友祐 著

新潮社

河川敷で猫と暮らす柳さんは、ある日町で「野良ビトに缶を与えないでください」と いう看板を見た。やがて国ぐるみで野宿者を隔離しようとする計画が...。格差、貧 困の問題に迫る新鋭の力作。『新潮』掲載を単行本化。

2016:11./170p 978-4-10-336132-9



日本経済新聞 2017/01/08



えんとつ町のプペル

にしの あきひろ 著

幻冬舎

信じぬくんだ。たとえひとりになっても・。えんとつだらけの町。そこに住むひとは、 黒い煙にとじこめられて、青い空を知りません。えんとつそうじ屋の少年ルビッチ は、ハロウィンの日にあらわれたゴミ人間のプペルと出会い...。

2016:10./ 1 冊(ページ 付なし) 978-4-344-03016-9 本体 ¥2,000+税





中東崩壊(日経プレミアシリーズ 326)

日本経済新聞社 編日本経済新聞出版社

大量難民、「イスラム国」台頭、宗教対立、「アラブの春」の挫折、格差拡大…。秩序が崩壊して混乱と内戦が続く中東。現地に駐在する記者の視点で問題を徹底的に解きほぐし、課題をていねいに解説する。

2016:11./ 235p 978-4-532-26326-3 本体 ¥890+税

日本経済新聞 2017/01/08



お祈りメール来た、日本死ね~「日本型新卒一括採用」を考える~(文春新書1105)

海老原 嗣生 著文藝春秋

青田買いを目論む企業と、大量の不採用通知メールに悩む学生、長期化する就職活動...。精緻なデータ分析や欧米型システムとの比較を通して、雇用のカリスマが 100 年に及ぶ論争を鳥瞰する。

2016:11./ 255p 978-4-16-661105-8 本体 ¥820+税

日本経済新聞 2017/01/08



21世紀の「中華」~習近平中国と東アジア~

川島 真著中央公論新社

尖閣、歴史認識、AIIB、南シナ海情勢…。中国はなぜ脅威なのか。日本はどう対峙すべきか。「問題としての中国」を識るための、中国外交史の第一人者による現代中国時論集。

2016:11./ 350p 978-4-12-004906-4 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2017/01/08



西 加奈子 著ポプラ社

i

「この世界にアイは存在しません」 入学式の翌日、数学教師は言った。ひとりだけ、え、と声を出した。ワイルド曽田アイ。その言葉は、アイに衝撃を与え、彼女の胸に居座り続けることになる。ある「奇跡」が起こるまでは…。

2016:11./ 298p 978-4-591-15309-3 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/08



きずなと思いやりが日本をダメにする~最新進化学が解き明かす「心と社会」~

長谷川 眞理子、山岸 俊男 著

集英社インターナショナル

誰もがなんとなく「これでいいのか」と思っている問題に、社会心理学者である山 岸先生と、進化学者の長谷川先生が、最新の脳科学、進化学、社会学、心理学 などを駆使してずばりと切り込む痛快対談。 2016:12./ 293p 978-4-7976-7332-6 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2017/01/08



ひとさし指のノクターン~車いすの高校生と東京藝大の挑戦~

新井 ?子、高橋 幸代 著ヤマハミュージックメディア

2015 年 12 月、4 人の車いすの高校生が東京藝術大学の舞台に立った。指が不自由でペダルが踏めない彼らは、いかに困難を乗り越えたか?障がい者と芸術家、技術者が起こした奇跡の記録。

2016:12./ 210p 978-4-636-93246-1 本体 ¥1,500+税



夏目漱石~人間は電車ぢやありませんから~(ミネルヴァ日本評伝選)

佐々木 英昭 著

ミネルヴァ書房

日本の小説のみならず、俳句・文学理論・英文学研究において新しい領野を切り 開き、多数門弟の敬愛を一身に集めた夏目漱石。「ノート」など新資料探索や縁 者聞き取り調査により、漱石の思考とその推移を照射する<内的>伝記。

2016:12./ 16p,377p,10p 978-4-623-07893-6 本体 ¥3,500+税



日本経済新聞 2017/01/08



カフェインの真実~賢く利用するために知っておくべきこと~

マリー・カーペンター、黒沢 令子 著

白揚社

コーヒー、茶、清涼飲料、エナジードリンク、サプリ...。多くの製品に含まれ、抜群 の覚醒作用で人気のカフェイン。その効能や歴史から中毒や副作用などの危険 な弊害まで、世界を虜にする<薬物>の魅力と正体を探る。

2016:12./ 364p 978-4-8269-0193-2



日本経済新聞 2017/01/08



いま、漱石以外も面白い~文学作品にみる近代百年の人語り物語り~

倉橋 健一、今西 富幸 著

澪標

活字文化の花形であった近代の文学作品は、物語と同時に書かれた時代そのも のの吐息も鮮明に伝えてくれる。国内外の文学作品について語った『産経新聞』 連載「倉橋健一の文学教室」に、新聞未掲載の7編を加えて単行本化。

2016:12./ 366p 978-4-86078-345-7 本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2017/01/08、産経新聞 2017/01/15



「正しい政策」がないならどうすべきか~政策のための哲学~

ジョナサン・ウルフ、大澤 津、原田 健二朗 著

勁草書房

実際に直面する政策問題から出発し、なぜいまそれが問題になっているのかを解 明し理解する。哲学と政策の問いをつなぐ一つの方法。

2016:10./5p,312p,14p 978-4-326-15440-1 本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/01/08、読売新聞 2017/01/15



ヒッチコックに進路を取れ(草思社文庫 や2-1)

山田 宏一、和田 誠 著

草思社

「殺人」「恐怖」「サスペンス」の名匠ヒッチコックの全作品を二人の映画通が語り明 かしたヒッチコック映画の楽しくマニアックな案内書。和田誠さんのイラスト満載。

2016:12./709p 978-4-7942-2244-2 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/08、読売新聞 2017/01/15



ぼくのミステリ・クロニクル

空犬 太郎 編 戸川 安宣 著 国書刊行会

伝説の叢書「日本探偵小説全集」を企画する一方、多くの新人作家を発掘した名 編集者、戸川安宣。ミステリを愛する名伯楽が、幼い頃の読書体験から、編集者と して関わってきた人々、ミステリ専門書店の運営までを語る。

日本経済新聞 2017/01/08、読売新聞 2017/01/22

2016:11./432p,15p 978-4-336-05896-6 本体 ¥2,700+税



田中角栄と中曽根康弘~戦後保守が裁く安倍政治~

早野 透、松田 喬和 著

毎日新聞出版

格差と閉塞感の現在へ、戦後保守からの異議申し立て-。98 歳の大勲位・中曽根康弘の「現代政治批判」と、現代によみがえる田中角栄の「共生思想」を通じて、ふたりの新聞記者が戦後保守の可能性を語り尽くす。

2016:12./ 253p 978-4-620-32397-8 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2017/01/08、毎日新聞 2017/01/08、読売新聞 2017/01/22



愛は戦渦を駆け抜けて〜報道カメラマンとして、女として、母として〜

リンジー・アダリオ、堀川 志野舞 著

KADOKAWA

アフガニスタン、イラク、スーダン、リビアなどを巡り、写真 1 枚のために命を賭ける 生活。キャリアを積み上げたその間に、伴侶も子どもも得た。仕事の幸せも、日常 の幸せも諦めなかったジャーナリストの半生記。 2016:9./ 404p 図版 5 枚

978-4-04-103536-8

本体 ¥1,900+税

日本経済新聞 2017/01/15



ハードワーク~勝つためのマインド・セッティング~

エディー・ジョーンズ 著

講談社

ラグビー元日本代表へッドコーチ、エディー・ジョーンズが、日本代表チームを鍛えながら、彼らに伝えたことをすべて語る。ビジネスで即使える「成功するための心構え」が身につく一冊。

2016:12./ 203p 978-4-06-220357-9 本体 ¥1,400+税

え」か身にうく一冊。

日本経済新聞 2017/01/15



人工知能が変える仕事の未来

野村 直之 著

日本経済新聞出版社

人工知能(AI)を産業・経営・仕事にどう活かせるのか? いまの AI には何ができて、何ができないのか? 日夜、AI の開発に携わる研究者にしてベンチャー企業家の著者が、AI のすべてを説き明かす。

2016:11./ 486p 978-4-532-32063-8



日本経済新聞 2017/01/15



宇宙災害~太陽と共に生きるということ~(DOJIN 選書 72)

片岡 龍峰 著

化学同人

通信障害、衛星墜落、世界停電などの事例から、宇宙災害とは何かを紹介。さらに、全球凍結や大量絶滅をめぐる仮説を提示し、近い将来の現実的な宇宙利用の方向性までも探る。地球で健やかに生きていくための教養が満載。

2016:11./ 191p 978-4-7598-1672-3 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/15



米中もし戦わば〜戦争の地政学〜

ピーター・ナヴァロ、赤根 洋子 著

文藝春秋

トランプ政策顧問が、近年の中国の海洋進出にともなって変化する太平洋地域の 戦力バランスを分析しながら、「米中戦争はあるのか」「あるとすれば、どのように防 ぐことができるのか」をわかりやすく論じる。

978-4-16-390567-9 本体 ¥1,940+税

2016:11./412p



新ビジョン 2050~地球温暖化、少子高齢化は克服できる~

小宮山 宏、山田 興一 著

日経BP社

地球持続のために物質とエネルギーはどうあるべきかを描いた「ビジョン 2050」 に、プラチナ社会の視点を加えた「新ビジョン 2050」を提起する。トヨタ自動車会 長・内山田竹志らとの対談も掲載。

2016:10./341p 978-4-8222-3657-1 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2017/01/15



国家と石綿~ルポ・アスベスト被害者「息ほしき人々」の闘い~

永尾 俊彦 著

現代書館

1935 年には、アスベストの危険性が認識されていた。その使用の全面禁止は 2012年だった。石綿問題を通して日本の病巣を問う。

2016:11./ 373p 978-4-7684-5789-4

日本経済新聞 2017/01/15



沿上

ゼロからの経営戦略(シリーズ・ケースで読み解く経営学 1)

沼上 幹著

ミネルヴァ書房

すかいら一く、TOTO、幸楽苑、パーク 24、コマツ...。企業が展開する経営戦略の 事例を、ビジネス・モデル、ニッチャーなどの主要なテーマごとに取り上げて解説。 経営戦略の基本概念とその使い方が学べる本。

978-4-623-07832-5 本体 ¥2,000+税

2016:12./ 13p,277p,3p

日本経済新聞 2017/01/15



ふつうの暮らし、あたりまえの絵~小林孝亘の制作ノート~

小林 孝亘 著

求龍堂

無駄な時間は、決して無駄ではない・。現代アート作家として活躍する小林孝亘の 初めてのエッセイ集。心地良い風のような語りで、絵・食・住などをテーマに綴る。 巻頭には制作ノート、巻末にはバンコク等への旅日記を収める。

2016:12./ 189p 978-4-7630-1633-1 本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/01/15



現地レポート世界 LGBT 事情~変わりつつある人権と文化の地政学~

フレデリック・マルテル、林 はる芽 著

岩波書店

基本的人権として世界各地で認識されはじめている LGBT(性的マイノリティ)。約 50 か国を取材し、文化やメディアの状況にも目配りしつつ、各国の LGBT のおか れている状況をレポートする。

2016:11./7p,352p,4p 978-4-00-061154-1



日本経済新聞 2017/01/15、朝日新聞 2017/01/22



最後の資本主義

ロバート・B.ライシュ、雨宮 寛、今井 章子 著 東洋経済新報社

「働く」ことの対価はますます小さくなり、稼げるのは資本のみになってしまう世界 における、ライシュの提案する新しい資本主義の形。

本体 ¥2.200+税

978-4-492-44440-5

2016:12./

17p,346p,17p

日本経済新聞 2017/01/15、朝日新聞 2017/01/22、毎日新聞 2017/01/29



「快傑ハリマオ」を追いかけて

二宮 善宏 著河出書房新社

1960 年、テレビドラマ「快傑ハリマオ」が全国の少年の心を捉えた。その後、姿を消した主演男優のその後を追うノンフィクション。

2016:11./ 213p 978-4-309-02522-3 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2017/01/15、読売新聞 2017/01/29



日の名残り(ハヤカワ epi 文庫)

カズオ・イシグロ、土屋 政雄 著早川書房

短い旅に出た老執事が、美しい田園風景のなか古き佳き時代を回想する。長年 仕えた卿への敬慕、執事の鑑だった亡父、女中頭への淡い想い、二つの大戦の 間に邸内で催された重要な外交会議の数々.....。遠い思い出は輝きながら胸の なかで生き続ける。 2001:5./ 365p 978-4-15-120003-8 本体 ¥760+税

日本経済新聞 2017/01/22



中島敦全集<1>

中島 敦 著 筑摩書房

不思議な光芒を放つ珠玉の名篇を残した中島敦。新発見のエッセイ 2 篇と未翻刻のノート等も新たに収めた、25 年ぶりの新編集決定版全集。第 1 巻には、「山月記」「光と風と夢」「李陵」など、その小説の代表作すべてを収録。

2001:10./ 697p 978-4-480-73811-0 本体 ¥8,800+税

日本経済新聞 2017/01/22



学問のす」め(講談社学術文庫)

福沢 諭吉、伊藤 正雄 著講談社

天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず。近代日本を代表する思想家が本書を通してめざした国民の精神革命。自由平等・独立自尊の思想、実学の奨励を平易な文章で説く不朽の名著に丁寧な語釈・解説を付す。

2006:4./ 344p 978-4-06-159759-4 本体 ¥1,130+税

日本経済新聞 2017/01/22



ジーキル博士とハイド氏(光文社古典新訳文庫)

ロバート・ルイス・スティーヴンスン 著

光文社

街中で少女を踏みつけ、平然としている凶悪な男ハイド。彼は高潔な紳士として 名高いジーキル博士の家に出入りするようになった。二人にどんな関係が? 2009:11./ 159p 978-4-334-75195-1 本体 ¥533+税

日本経済新聞 2017/01/22



防衛の務め~自衛隊の精神的拠点~

槙 智雄 著

中央公論新社

民主主義時代における自衛隊のあり方、そして幹部自衛官の理想の姿とは一。初代防衛大学校長・槙智雄が入校式や卒業式、開校祭や新年祝賀式の際に学生に語った式辞類を収録。

978-4-12-004078-8 本体 ¥2,000+税

2009:11./ 324p



嵐が丘<上>(光文社古典新訳文庫)

エミリー・ジェーン・ブロンテ 著

光文社

ョークシャの荒野に立つ屋敷〈嵐が丘〉。その主人が連れ帰ったヒースクリフは、屋敷の娘キャサリンに恋をする。しかしキャサリンは隣家の息子と結婚することになり、ヒースクリフは失意のなか失踪する。

2010:1./ 346p 978-4-334-75199-9 本体 ¥680+税



日本経済新聞 2017/01/22



嵐が丘<下>(光文社古典新訳文庫)

エミリー・ジェーン・ブロンテ 著

光文社

ヒースクリフはリントン家の娘イザベラを誘惑し結婚する。一方、キャサリンは錯乱の末、娘を出産して息絶える。キャサリンの兄ヒンドリーもヒースクリフに全財産を奪われてしまう。

2010:3./ 444p 978-4-334-75200-2

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2017/01/22

No Image

歴史とは何か(岩波新書 青版 D-1)

エドワード・ハレット・カー 著

岩波書店

歴史とは現在と過去との対話である。現在に生きる私たちは、過去を主体的にとらえることなしに未来への展望をたてることはできない・。歴史的事実とは、法則とは、個人の役割は、など歴史における主要な問題を明快に論じる。

1962:3./ 252p 978-4-00-413001-7

本体 ¥820+税



日本経済新聞 2017/01/22



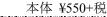
沈黙 改版(新潮文庫)

遠藤 周作 著

新潮社

神の存在、背教の心理、西洋と日本の思想的断絶など、キリスト信仰の根源的な問題を衝き、〈神の沈黙〉という永遠の主題に切実な問いを投げかける長編。

2003:5./ 312p 978-4-10-112315-8





日本経済新聞 2017/01/22

No Image

大地の子<1>(文春文庫)

山崎 豊子 著 文芸春秋

0

1994:1./ 387p 978-4-16-755601-3

本体 ¥600+税

* 9 7 8 4 1 6 7 5 5 6 0 1 3 *

日本経済新聞 2017/01/22

No Image

大地の子<2>(文春文庫)

山崎 豊子 著 文芸春秋

0

日本経済新聞 2017/01/22

1994:1./ 397p 978-4-16-755602-0

本体 ¥600+税



No Image

大地の子<4>(文春文庫)

山崎 豊子 著 文芸春秋

0

1994:2./ 361p 978-4-16-755604-4 本体 ¥600+税



日本経済新聞 2017/01/22

No Image

大地の子<3>(文春文庫)

山崎 豊子 著 文芸春秋

0

1994:2./ 383p 978-4-16-755603-7 本体 ¥600+税

* 9 7 8 4 1 6 7 5 5 6 0 3 7 *

日本経済新聞 2017/01/22

No Image

ブロンテ全集<9> ワイルドフェル・ホールの住人

アン・ブロンテ 著 みすず書房

0

1996:2./ 727p 978-4-622-04629-5 本体 ¥8,700+税

日本経済新聞 2017/01/22



おそろし~三島屋変調百物語事始~(角川文庫 み28-51)

宮部 みゆき 著角川書店

江戸中の不思議話が、娘の心を溶かしてゆく。「三島屋」シリーズ第1弾!

2012:4./ 489p 978-4-04-100281-0 本体 ¥720+税

* 9 7 8 4 0 4 1 0 0 2 8 1 0 *

日本経済新聞 2017/01/22



あんじゅう~三島屋変調百物語事続~(角川文庫 み 28-52)

宮部 みゆき 著

角川書店

百物語の聞き集めを始めたおちか。彼女のもとに不思議話を携えて様々な人が やってくる。ある日おちかは、深考塾の若先生から紫陽花屋敷の話を聞く。それ は、暗獣「くろすけ」にまつわる切ない物語であった...。全4話収録。

2013:6./ 629p 978-4-04-100822-5



日本経済新聞 2017/01/22



泣き童子(わらし)~三島屋変調百物語参之続~

宮部 みゆき 著

文藝春秋

江戸は神田にある「三島屋」では、若い娘が江戸中からふしぎな話を集めているという。またひとり、ふしぎな話を語りに三島屋へと客人が訪れ…。全 6 話収録。シリーズ第 3 弾。『オール讀物』ほか掲載を単行本化。

2013:6./ 441p 978-4-16-382240-2 本体 ¥1,700+税

日本経済新聞 2017/01/22



ジェイン・エア<上>(岩波文庫 赤 232-1)

シャーロット・ブロンテ 著

岩波書店

伯母に疎まれ、寄宿学校に入れられた孤児ジェインは、18歳の秋、自由と自立を望み旅立つ。家庭教師に雇われた邸で待つ新しい運命とは...。主人公の真率な語りが魅力的な、読みつがれる愛の物語。

日本経済新聞 2017/01/22

2013:9./ 440p 978-4-00-357002-9 本体 ¥1,020+税



ジェイン・エア<下>(岩波文庫 赤 232-2)

シャーロット・ブロンテ 著

岩波書店

身分と慣習を乗り越え結びあう二つの魂、その前に立ちはだかる過酷な事実。再 び一人で歩きだしたジェインが、放浪の果てに出会うのは...。自由を求め、自らの 意思で運命を切り開く若い女性が語る、時代を超えた鮮烈な愛の物語。

2013:10./511p 978-4-00-357003-6 本体 ¥1,080+税

日本経済新聞 2017/01/22



おだまり、ローズ~子爵夫人付きメイドの回想~

ロジーナ・ハリソン 著

白水社

型破りな貴婦人に仕えた、型破りなメイドの 35 年間。20 世紀前半、「古き良きイギ リス」最後の時代のお屋敷を内側から描いた、すぐれた一次史料であると同時に、 映画のようにドラマチックで感動的な半生記。

2014:8./ 364p 978-4-560-08381-9 本体 ¥2,400+税

日本経済新聞 2017/01/22



阿 Q 正伝・狂人日記~他十二篇~(ワイド版岩波文庫 386)

魯迅 著

岩波書店

中国社会の欺瞞性を鋭くえぐり出す魯迅最初の作品集。狂人の異常心理を通し て儒教を媒介とする封建社会の力を描く「狂人日記」をはじめ、「阿 Q 正伝」「故 郷」「村芝居」など全14篇を収録する。

2015:5./ 248p 978-4-00-007386-8 本体 ¥1,100+税

日本経済新聞 2017/01/22



聞き書緒方貞子回顧録

野林 健、納家 政嗣 編

岩波書店

1990 年代に国連難民高等弁務官として人道支援を指揮した緒方貞子。その経 験から「人間の安全保障」を提起し、日本の開発援助を主導する-。 戦後日本を代 表する国際派知識人の生い立ちから現在までを聞き取りによって辿る。

2015:9./ 14p,309p 978-4-00-061067-4 本体 ¥2,600+税

日本経済新聞 2017/01/22



宝島(新潮文庫 ス-1-2)

ロバート・L.スティーヴンソン 著

新潮社

「宝島」の地図を手に入れた少年ジムは、医者のリヴジー先生や一本足の船乗り シルヴァーらと財宝を探しに出帆した。ところが海賊どもの反乱が勃発。単独行の 果て、ジムは宝のありかにたどり着くが...。不朽の冒険物語の新訳。

2016:8./366p 978-4-10-200304-6 本体 ¥590+税

日本経済新聞 2017/01/22



ナショナリズムの昭和

保阪 正康 著

幻戯書房

左翼的偏見や右翼的独善から解放し、後世に受け継ぐべき「ナショナリズム」を提 示する渾身の昭和史研究の決定版。

2016:10./715p 978-4-86488-100-5 本体 ¥4,200+税



えとえとがっせん

石黒 亜矢子 著 WAVE出版

いつも威張っている十二支に、今度こそぎゃふんと言わせたいたぬき。ある満月の夜、十二支をお山に呼び出し、お山の仲間達と一緒に十二支をやっつけようと勝負を挑むが…。 石黒亜矢子が放つ、奇想天外な干支アクション絵巻。

2016:11./ 32p 978-4-87290-958-6 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/22



剣豪夜話

津本 陽 著文藝春秋

斬り合いで必ず勝つ方法とは何か。歴史に名を刻んだ名剣士と、現代に生きる伝説的な武人。その壮絶な技量と圧倒的な人生を通して、日本人の武を考える。 『オール讀物』連載に書き下ろしを加えて単行本化。

2016:11./ 250p 978-4-16-390561-7 本体 ¥1,400+税

日本経済新聞 2017/01/22



コブのない駱駝~きたやまおさむ「心」の軌跡~

きたやま おさむ 著

岩波書店

伝説の音楽グループ「フォーク・クルセダーズ」で活躍し、作詞家として数々のヒット曲を手がけながらも、マスコミの第一線から退き、精神科医となった著者の自伝。 波乱に満ちた人生と「心」の軌跡を振り返る。

2016:11./ 8p,253p 978-4-00-061158-9 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2017/01/22



大統領を操るバンカーたち~秘められた蜜月の100年~<上>

/ミ・プリンス 著

早川書房

第一次世界大戦の前夜から現代まで、米国のエリート銀行家たちは、政策や法律を決定づけ、ホワイトハウスに人材を送り込んできた。その驚くべき癒着関係を膨大な資料から丹念に掘り起こした力作。

2016:11./ 339p 978-4-15-209651-7 本体 ¥2,700+税

日本経済新聞 2017/01/22



大統領を操るバンカーたち~秘められた蜜月の100年~<下>

ノミ・プリンス 著

早川書房

第一次世界大戦の前夜から現代まで、米国のエリート銀行家たちは、政策や法律を決定づけ、ホワイトハウスに人材を送り込んできた。その驚くべき癒着関係を膨大な資料から丹念に掘り起こした力作。

2016:11./ 413p 978-4-15-209652-4 本体 ¥2,700+税

日本経済新聞 2017/01/22



ニーチェかく語りき(岩波現代文庫 学術 355)

三島 憲一著

岩波書店

ニーチェを後世の芸術家や思想家はどう読んだのか。ハイデガーや三島由紀夫らが共感を抱いた言葉を紹介し、ニーチェ読解の多様性を論じる。ニーチェの面白さが十分に味わえる現代思想入門。

2016:12./ 12p,242p,15p 978-4-00-600355-5

本体 ¥1,080+税

産

生産性~マッキンゼーが組織と人材に求め続けるもの~

伊賀 泰代 著 ダイヤモンド社

成長するとは、生産性が上がること。元マッキンゼーの人材育成マネジャーが生 産性の上げ方を明かす。誤解されていることの多い革新や改善と生産性との関 係、組織全体の生産性を高めるための人材育成の方法などを紹介する。

2016:11./ 244p 978-4-478-10157-5 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2017/01/22



デービッド・アトキンソン新・所得倍増論~潜在能力を活かせない「日本病」の正 体と処方箋~

デービッド・アトキンソン 著

東洋経済新報社

「イギリス人アナリスト」シリーズ最後の一冊!GDP を 1.7 倍に、賃金を 2 倍に成長 させるために必要な「戦略」のすべてを解説。

2016:12./ 305p 978-4-492-39635-3 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/22



三鬼~三島屋変調百物語四之続~

宮部 みゆき 著

日本経済新聞出版社

一度に一人の語り手を招き入れての変わり百物語も評判の、神田・三島屋。訪れ る客の身の処し方に感じ入る聞き手のおちかの身に、心ゆれる出来事が...。全 4 話を収録。『日本経済新聞』連載を改題して単行本化。シリーズ第4弾。

2016:12./565p 978-4-532-17141-4 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2017/01/22



日本電産永守重信社長からのファクス 42 枚

川勝 官昭 著 プレジデント社

会社の再建を任された著者のもとに、永守重信社長から毎日のように届くファク ス。そこには問題を解決するリーダーのための具体的行動が記されていた-。スピ ードと徹底を究めたカリスマ経営者の言葉を紹介する。

2016:12./ 212p 978-4-8334-2206-2 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2017/01/22



テレビ・ドキュメンタリーを創った人々

NHK 放送文化研究所 編

NHK出版

多様に自己更新しながら発展してきたテレビ・ドキュメンタリー。ディレクター、カメ ラマンら、番組制作に携わったさまざまな"創り手"たちの仕事ぶりに迫る。『放送 研究と調査』連載「テレビ制作者研究」シリーズを書籍化。

2016:12./510p 978-4-14-081711-7 本体 ¥3,500+税

日本経済新聞 2017/01/22



ガリバルディ~イタリア建国の英雄~(中公新書 2413)

藤澤 房俊 著

中央公論新社

ガリバルディは、亡命先ウルグアイの独立運動で戦功をあげ、帰国後、千人隊を 組織してフランス軍を破り、シチリア・南イタリアを解放。イタリア統一の立役者とな った。イタリア建国に生涯を賭けた男の実像に迫る。

日本経済新聞 2017/01/22

2016:12./5p,241p 978-4-12-102413-8 本体 ¥820+税





ブロンテ三姉妹の抽斗~物語を作ったものたち~

デボラ・ラッツ、松尾 恭子 著

柏書房

手のひらにおさまる豆本、道具のつまった裁縫箱、使い込まれた小さな机。ものたちの声に耳をすませば、ヴィクトリア朝時代の喧騒が聞こえてくる-。ブロンテ姉妹ゆかりの「物」が姉妹の人生をどのように彩っていたのかを探る。

2017:1./369p 978-4-7601-4771-7 本体 ¥2,600+税

日本経済新聞 2017/01/22



フェアユースは経済を救う~デジタル覇権戦争に負けない著作権法~(インプレス R&D<NextPublishing>)

城所 岩生 著

インプレス

世界の潮流に逆行し、権利強行が続く日本の著作権法。知財立国にふさわしい著作権法の改革、とりわけ、著作権者の許諾なしにその著作物の利用を認める「フェアユース」導入の重要性を訴える。『国際商事法務』連載に大幅加筆。

2016:11./ 254p 978-4-8443-9733-5 本体 ¥1,950+税

日本経済新聞 2017/01/22



わたしはこうして執事になった

ロジーナ・ハリソン、新井 潤美、新井 雅代 著

白水社

執事には誰がどういうキャリアを経てなるのか。大貴族や英国大使館の名執事からドロップアウト組まで五人が語る、笑いと苦労の年月。

2016:11./ 369p 978-4-560-09527-0 本体 ¥2,600+税

日本経済新聞 2017/01/22、朝日新聞 2017/01/29



アルカイダ~ビンラディンと国際テロ・ネットワーク~

ジェイソン・バーク 著

講談社

謎に包まれた超過激国際テロ組織の全貌!英紙『ロンドン・オブザーバー』の現役記者が、中東、南西アジアを 10 年かけて現地取材。心血を注いで国際テロ組織「アルカイダ」に肉迫したルポルタージュ。

2004:9./ 452p 978-4-06-212476-8 本体 ¥2,500+税

日本経済新聞 2017/01/29



トム・ブラウンの学校生活<下>(岩波文庫 赤 243-2)

トマス・ヒューズ 著

岩波書店

少年社会のあふれるユーモアと、底を流れるキリスト教精神と、スポーツ精神の調和が高い香りを放っている名作。

1952:7./ 209p 978-4-00-322432-8 本体 ¥600+税

日本経済新聞 2017/01/29



リーダー3 年目からの教科書~自動的に業績が伸びるチームに生まれ変わる!

小森 康充 著かんき出版

リーダーの役割について、「リーダーシップ」「メンバー育成」「マネジメント」の 3 つに分けて解説し、リーダーが必ず身につけておきたいスキルと考え方をまとめる。 行動チェックシート一覧も収録。

日本経済新聞 2017/01/29

2013:10./ 237p 978-4-7612-6951-7 本体 ¥1,400+税

大菩薩峰 ……

大菩薩峠~都新聞版~<第1巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、総ルビ、挿絵つきで復刻。第 1 巻には、第 1 回連載「大菩薩峠」の 150 回分(大正 2 年 9 月?大正 3 年 2 月)を収める。

2014:1./ 307p 978-4-8460-1295-3 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第2巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、総ルビ、挿絵つきで復刻。第2巻には、第2回連載「大菩薩峠(続き)」の108回分(大正3年8月?12月)を収める。

2014:3./221p 978-4-8460-1311-0 本体 ¥2,400+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第3巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、総ルビ、挿絵つきで復刻。第3巻には、第3回連載「龍神」の108回分、第4回連載「間の山」の67回分を収める。

2014:5./ 357p 978-4-8460-1334-9 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第4巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、 総ルビ、挿絵つきで復刻。第 4 巻には、第 5 回連載「大菩薩峠(第 5 篇)」の第 1 回から 177 回までを収める。 2014:7./ 360p 978-4-8460-1352-3 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第5巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、総ルビ、挿絵つきで復刻。第 5 巻には、第 5 回連載「大菩薩峠(第 5 篇)」の第 178 回から 360 回までを収める。

2014:9./ 371p 978-4-8460-1364-6 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第6巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、総ルビ、挿絵つきで復刻。第 6 巻には、第 5 回連載「大菩薩峠(第 5 篇)」の第 361 回から 543 回までを収める。

2014:11./ 372p 978-4-8460-1376-9 本体 ¥3,200+税



大菩薩峠~都新聞版~<第7巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、 総ルビ、挿絵つきで復刻。第7巻には、第5回連載「大菩薩峠(第5篇)」の第 544 回から 715 回までを収める。

2015:1./341p 978-4-8460-1388-2 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第8巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、 総ルビ、挿絵つきで復刻。第8巻には、第6回連載「大菩薩峠(第6篇)」の第1 回から 145 回までを収める。

2015:3./ 296p 978-4-8460-1400-1 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



大菩薩峠~都新聞版~<第9巻>

中里 介山 著

論創社

大正時代に『都新聞』紙上に掲載された中里介山「大菩薩峠」を新字、新仮名、 総ルビ、挿絵つきで復刻。第9巻には、第6回連載「大菩薩峠(第6篇)」の第 146回から290回までを収める。最終巻。

2015:6./ 298p 978-4-8460-1412-4 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2017/01/29



行動経済学の逆襲

リチャード・セイラー 著

早川書房

人間は合理的。市場は正しい。こうした経済学の大前提に真っ向から挑んだ行動 経済学。その第一人者が、自らの研究者人生を振り返りつつ、"異端の学問"が広 く支持されるようになった過程を描く。

2016:7./ 527p 978-4-15-209625-8 本体 ¥2,800+税

日本経済新聞 2017/01/29



21世紀のイスラム過激派~アルカイダからイスラム国まで~

ジェイソン・バーク、木村 一浩 著

白水社

イスラム原理主義組織の成り立ちや歴史的背景から、組織に属さない「ローンウル フ」の若者まで、過激化するメカニズムを解き明かす。

2016:11./287p,29p 978-4-560-09507-2 本体 ¥2,400+税

日本経済新聞 2017/01/29



ヤマンタカ~大菩薩峠血風録~

夢枕 獏 著

KADOKAWA

時は幕末、御岳神社の奉納武術試合。「音無しの構え」で知られる剣客・机竜之 介。甲源一刀流の師範・宇津木文之丞。そこに割って入る天然理心流の土方歳 三。未完の小説「大菩薩峠」が夢枕獏の手によって甦る!

2016:12./556p 978-4-04-104830-6 本体 ¥1,800+税



パブリック・スクール~イギリス的紳士・淑女のつくられかた~(岩波新書 新赤版 1630)

新井 潤美 著

岩波書店

歴代首相をはじめ著名人を輩出した、イートン、ハロウなどの寄宿制私立名門校 パブリック・スクール。独自の慣習からスポーツ、同性愛まで、小説や映画などから そのイメージの成立と変遷をたどる。

2016:11./10p,215p,5p 978-4-00-431630-5 本体 ¥820+税



日本経済新聞 2017/01/29



私が会ったビートルズとロック★スター

星加 ルミ子 著

シンコーミュージック

元『ミュージック・ライフ』編集長が、ビートルズやエルヴィス・プレスリーといったス ーパースターを支えた人々にスポットを当てつつ、1960 年代の日本、世界、音 楽、社会、文化を俯瞰する。

2016:10./ 197p 978-4-401-64300-4 本体 ¥1,400+税

日本経済新聞 2017/01/29



MUJI 式~世界で愛されるマーケティング~

増田 明子 著 日経BP社

無印良品(=MUJI)は、なぜ世界中の人が好きになるのか? MUJI の商品開発やコ ンセプトについて、マーケティングに関連するいろいろな理論と行き来させながら 解説。グローバルな視点からその魅力を明らかにする。

2016:11./237p 978-4-8222-5196-3 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2017/01/29



アフリカで超人気の日本企業~アフリカビジネスで急成長!ビィ・フォアードの成功 哲学~

山川 博功 著

東洋経済新報社

アフリカビジネス関係者大注目!アフリカでもっとも知られている日本企業が行って いる常識敗れの成功法則。

2016:12./ 174p 978-4-492-55774-7 本体 ¥1,400+税

日本経済新聞 2017/01/29



ブロックチェーン・レボリューション~ビットコインを支える技術はどのようにビジネ スと経済、そして世界を変えるのか~

ドン・タプスコット、アレックス・タプスコット、高橋 璃子 著 ダイヤモンド社

個人のプライバシーや安全が守られ、データが自分自身のものになる世界。大企 業が技術を独占することなく、誰もがテクノロジーの発展に参加できる世界-。ブロ ックチェーンが可能にする新たな動きを様々な分野から紹介する。

2016:12./407p 978-4-478-06996-7 本体 ¥2,400+税

日本経済新聞 2017/01/29



書簡の時代~ロラン・バルト晩年の肖像~

アントワーヌ・コンパニョン、中地 義和 著 みすず書房

コレージュ・ド・フランス教授となった世界的文学研究者が、青年の自分に宛てら れたロラン・バルトの手紙を読み返し、往時の師弟関係と友情を見つめなおす。名

著「恋愛のディスクール・断章」「明るい部屋」誕生の貴重な証言。

978-4-622-08563-8 本体 ¥3,800+税

2016:12./211p



「ココロ」の経済学~行動経済学から読み解く人間のふしぎ~(ちくま新書 1228)

依田 高典 著

筑摩書房

世界は愚か者であふれている。なぜ私たちは不合理な行動をつづけるのか?経済学、心理学、脳科学などの最新知見から、矛盾にみちた人間のココロを解明する。

2016:12./ 201p,4p 978-4-480-06931-3 本体 ¥800+税



日本経済新聞 2017/01/29



その後の慶喜~大正まで生きた将軍~(ちくま文庫 い 90-1)

家近 良樹 著

筑摩書房

幕府瓦解から大正まで、30歳で歴史の表舞台から姿を消した最後の将軍の"長い余生"を近しい人間の記録を元に明らかにする。

2017:1./ 255p,5p 978-4-480-43422-7 本体 ¥780+税

* 9 7 8 4 4 8 0 4 3 4 3 2 7 *

日本経済新聞 2017/01/29



「格差」から考える社会政策~雇用と所得をめぐる課題と論点~

芝田 文男 著

ミネルヴァ書房

格差問題の現状を学ぶテキスト。格差問題に関わりの深い雇用・福祉・所得保障 政策の主要な課題について、統計データを示しながらわかりやすく解説。格差を 主軸に現代日本社会の諸問題を読み解く。

2016:12./ 9p,247p 978-4-623-07826-4 本体 ¥2.800+税



日本経済新聞 2017/01/29



決済の黒船 Apple Pay(日経 FinTech 選書)

日経 FinTech 編 鈴木 淳也 著 日経BP社

現金レス社会へと導くアップルの野心的なサービス、Apple Pay。アップルが決済の歴史や慣習、各国の事情とどう対峙したのかをひもとき、Apple Pay が世界や日本市場に与えるインパクトについて解説する。

2016:12./ 183p 978-4-8222-3918-3 本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/01/29



東大 vs 京大入試文芸頂上決戦

永江 朗 著

原書房

どんな文芸作品が選ばれるのか?東大と京大の問題の違いは校風の違い?どちらの問題がおもしろいか?約 70 年分を読み比べてみたら......世相と教育と国語との関係をさぐる文芸エッセイ。

2017:1./ 300p 978-4-562-05368-1 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2017/01/29



洞窟ばか~すきあらば、前人未到の洞窟探検~

吉田 勝次 著

扶桑社

ときに 10 日間以上洞窟に入りっぱなしのことも。何度死にかけても、暗闇の先に ある誰も見たことのない世界がどうしても見てみたい! 洞窟探検家が自身の半生 を振り返りながら、洞窟愛を綴る。

2017:1./ 239p 図版 16p 978-4-594-07625-2





人工知能はいかにして強くなるのか?~対戦型 AI で学ぶ基本のしくみ~(ブルーバックス B-2001)

小野田 博一 著 講談社

チェス、チェッカー、囲碁などの対戦型 AI は、何を「思考」し、何を「学習」しているのだろうか。 進化し続ける人工知能の基本から、「深層学習」「画像認識の原理」など、最新技術の核心までを解説する。

2017:1./ 246p 978-4-06-502001-2 本体 ¥1,000+税

日本経済新聞 2017/01/29



税と社会保障でニッポンをどう再生するか

森信 茂樹 著

日本実業出版社

国民の漠然とした不安と向き合い、貧困や格差のない公平な社会と、景気対策、 経済成長を実現する<具体的な方法>とは?第一線の識者が、<税と社会保障>で ニッポンをよみがえらせる方策を提言する。 2017:1./ 300p 978-4-534-05454-8 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2017/01/29



総力取材!トランプ政権と日本(NHK 出版新書 509)

NHK 取材班 著

NHK出版

予備選の時期から大統領選まで、総力をあげて追ってきたチームが、新政権のゆくえをさらに取材・分析し、「トランプ・ショック」後のアメリカと世界を見通す。アタリ、ブレマーら「知の巨人」たちのインタビューも収録。

2017:1./ 230p 978-4-14-088509-3 本体 ¥780+税

日本経済新聞 2017/01/29



ねことオルガン(創作幼年童話選 1)

今西 祐行 著小峰書店

0

1980:1./ 110p 978-4-338-01801-2 本体 ¥880+税

* 9 7 8 4 3 3 8 0 1 8 0 1 2 >

日本経済新聞 2017/01/29



幻庵<下>

百田 尚樹 著文藝春秋

ともに家元当主となった幻庵と丈和。 碁界最高権威「名人碁所」の座を巡り、 凄絶な闘いを繰り広げていく姿を描いた青春歴史小説。 『週刊文春』連載を書籍化。

2016:12./ 429p 978-4-16-390570-9 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/07



幻庵<上>

百田 尚樹 著

幕末前夜、破天荒な夢を持った風雲児がいた。幻庵の前に立ちはだかる数多くの天才たち。男たちの闘いが、いまはじまる! 青春歴史小説。『週刊文春』連載に加筆し書籍化。

毎日新聞 2017/01/07

2016:12./ 411p 978-4-16-390569-3 本体 ¥1,600+税



カフカ(ポケットマスターピース 01)

カフカ 著

集英社

カフカの面白さを1冊に凝縮。新訳『変身(かわりみ)』を筆頭に、短編『お父さんは 心配なんだよ』長編『訴訟』など、さらには彼の遺した書簡集や公文書も加え、そ の魅力を現代に伝える。

2015:10./808p 978-4-08-761034-5 本体 ¥1,300+税

毎日新聞 2017/01/08



「百学連環」を読む

山本 貴光 著

三省堂

西周の私塾での講義「百学連環」は当時の西欧諸学を相互の連関の中で見渡そ うとする試みであった。その講義録を現代の言葉に置き換え精読することで、文化 の大転換期に学術全体をどう見ていたかに迫る。

2016:8./ 526p 978-4-385-36522-0 本体 ¥3,200+税

毎日新聞 2017/01/08



立原道造の夢みた建築

種田 元晴 著 鹿島出版会

詩人・立原道造の建築家としての思想を解読。自然豊かに描かれた建築図から 「田園」を志向する建築観を初めて浮かび上がらせる。

2016:9./270p 978-4-306-04643-6 本体 ¥2,700+税

毎日新聞 2017/01/08



ミスターオレンジ

トゥルース・マティ、野坂 悦子、平澤 朋子 著 朔北社

1943年のニューヨーク。八百屋の少年ライナスは、オレンジを注文する画家と親し くなり、彼を「ミスターオレンジ」と呼ぶ。ナチスが支配するヨーロッパから逃げてき たその画家との出会いが、ライナスを大きく変え...。

2016:9./ 253p 978-4-86085-124-8 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2017/01/08



モータリゼーションの世紀~T型フォードから電気自動車へ~(岩波現代全書 096)

鈴木 直次 著

岩波書店

T 型フォード発売から 1 世紀。モータリゼーションを主導してきた GM、フォード、 クライスラーを軸に、欧州、日本、新興国をも視野に入れて自動車産業の栄枯盛 衰の歴史を辿り、自動車文明のこれからを展望する。

2016:11./7p,263p,7p 978-4-00-029196-5 本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2017/01/08



テクノロジーは貧困を救わない

外山 健太郎、松本 裕 著

みすず書房

試行錯誤から見えてきたのは、人間開発の重要性だった-。ガーナのリベラルアー ツ教育機関、インド農民の動画教育などを紹介しながら、社会を前進させるのは、 テクノロジーではなく人間の知恵であることを語り尽くす。

978-4-622-08554-6 本体 ¥3,500+税

2016:11./301p,91p



哲学する子どもたち~バカロレアの国フランスの教育事情~

中島 さおり 著

河出書房新社

なぜフランスの子どもたちは、自分の頭で考え語る力を得るのか?日本とは全く違う授業など、母の視点で描くフランスの学びの現場。

2016:11./ 253p 978-4-309-24781-6 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/08



草花たちの静かな誓い

宮本 輝 著

集英社

ロス在住の叔母の訃報。甥の弦矢が駆けつけると、27 年前に死んだという叔母の娘が、実は当時からずっと行方不明なのだと知らされる。生き別れた母子の運命を追い、人間の「幸福」を問う傑作長編。

2016:12./ 395p 978-4-08-771020-5 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2017/01/08



万年筆インク紙

片岡 義男 著

晶文社

自分の思考が文字となって紙の上に形をなす。自分の思考をもっとも良く引き出してくれるペン、インクの色、そしてノートブックとは-。作家・片岡義男が道具から「書く」という仕事の根幹について考えた書き下ろしエッセイ。

2016:11./ 286p 978-4-7949-6939-2 本体 ¥1,800+税

毎日新聞 2017/01/08



はだしで大地を~アレクサンドル・ヤーシン作品集~(群像社ライブラリー 36)

アレクサンドル・ヤーシン 著

群像社

15 歳のころから詩人として認められるも、戦後は国家主導の文学理論と相容れず、次第に「小さな散文」に活路を見いだしたヤーシン。大きなものの陰に隠れた小さな生きものたちのいのちを見据えたポエティックな散文集。

2016:12./ 183p 978-4-903619-71-2 本体 ¥1,800+税

毎日新聞 2017/01/08



私たちの国づくりへ

西水 美恵子 著

英治出版

「君みずからが世に望む変化になれ」被災地で、過疎のまちで、企業や学校で…現場で見出した日本の課題と希望。元世界銀行副総裁が、いま必要なリーダーシップを問う。『毎日新聞』連載を加筆修正し、単行本化。

2016:11./ 221p 978-4-86276-241-2 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2017/01/08



動物の親子(NATIONAL GEOGRAPHIC)

アンジェラ・セレナ・イルドス、藤井 留美 著

日経ナショナルジオグラフィック社

どんな動物でも、幼い子どもは愛おしくて可愛らしい。そして、母親と子どもたちを結びつける深い愛情ほど素晴らしいものはない・。ホッキョクグマ、ライオン、ゾウ...。様々な種類の動物の生態と詩情あふれる姿を捉えた写真集。

.。 (水へ / 4 (星類 V / 男) が V / 上 ぶこい 旧 の / かれ V 分 女 と 近 ん / こ プ 会 来。

978-4-86313-370-9 本体 ¥2,900+税

2016:11./503p



ときめく縄文図鑑(Tokimeku Zukan+)

譽田 亜紀子、新津 健 著

山と渓谷社

土偶、土器、首飾り...。「遺物」という形で残された縄文時代からのさまざまな贈り 物を写真とともに紹介。それらの贈り物が、どのような暮らしのなかで生み出された ものなのか、縄文時代の流れと衣食住についても解説する。

2016:12./ 128p 978-4-635-20236-7 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/08



パリの福澤諭吉~謎の肖像写真をたずねて~

山口 昌子 著 中央公論新社

フランスの人類学者が「日本人の典型的な知識階級の顔」として紹介した「一万円 札の肖像画になる前の無名の青年武士の肖像写真」が放つ激しいオーラ...。 遣 欧使節団としてパリに滞在した福澤諭吉の足跡を明かす。

2016:11./321p 978-4-12-004916-3 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/08、産経新聞 2017/01/14、読売新聞 2017/01/22



菜の花の沖<1>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

江戸後期、ロシアと日本の間で数奇な運命を辿った北海の快男児・高田屋嘉兵 衛を描いた名作が、大きな活字の新装版で一挙大登場!

2000:9./ 403p 978-4-16-710586-0 本体 ¥650+税

毎日新聞 2017/01/15



菜の花の沖<2>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

2000:9./ 430p 978-4-16-710587-7 本体 ¥650+税

毎日新聞 2017/01/15



菜の花の沖<3>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

0

2000:9./ 426p 978-4-16-710588-4 本体 ¥650+税

毎日新聞 2017/01/15



菜の花の沖<4>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

2000:9./400p 978-4-16-710589-1

本体 ¥680+税

毎日新聞 2017/01/15



菜の花の沖<5>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

毎日新聞 2017/01/15

2000:9./421p 978-4-16-710590-7 本体 ¥650+税



菜の花の沖<6>(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋 0 2000:9./ 435p 978-4-16-710591-4 本体 ¥660+税

毎日新聞 2017/01/15



逝きし世の面影(平凡社ライブラリー)

渡辺 京二 著

平凡社

昭和を問うなら開国を問え。そのためには開国以前の文明を問え.....。幕末から明治に日本を訪れた、異邦人による訪日記を読破。日本近代が失ったものの意味を根本から問い直した超大作。

2005:9./ 604p 978-4-582-76552-6 本体 ¥1,900+税

毎日新聞 2017/01/15



高学歴ワーキングプア~「フリーター生産工場」としての大学院~(光文社新書)

水月 昭道 著

光文社

大学院重点化とは、文科省と東大法学部が知恵を出し合って練りに練った、成長後退期における「既得権維持」のための秘策であった。高等教育現場に生じた歪みのカラクリを解き明かす。

2007:10./ 217p 978-4-334-03423-8 本体 ¥700+税

毎日新聞 2017/01/15



黒船前夜~ロシア・アイヌ・日本の三国志~

渡辺 京二 著

洋泉社

ロシア人はどのようにして日本の北辺を騒がせるようになったのか。ロシア・アイヌ・ 日本の三者の関係をとおして、北方におけるセカンド・コンタクトの開始を世界史 的視点で捉える。 2010:2./ 353p 978-4-86248-506-9 本体 ¥2,900+税

毎日新聞 2017/01/15



ロシアについて~北方の原形~(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

おもに日露関係史の中から鮮やかなロシア像を抽出し、将来への道を模索した、 読売文学賞随筆・紀行受賞の示唆に富む好著。 1989:6./ 259p 978-4-16-710558-7 本体 ¥520+税

毎日新聞 2017/01/15

No Image

夢判断<上> 改装版

ジグムンド・フロイド 著

日本教文社

夢の理論を精神分析の中核に据えたフロイドにとって、夢の解釈とはまさに人間の無意識解明への「王道」であった。フロイドが自己の著作の中で最も重要視し愛着を寄せた大著の決定版的名訳!

1994:1./ 348p 978-4-531-08082-3 本体 ¥1,848+税

No Image

夢判断<下> 改装版

ジグムンド・フロイド 著 日本教文社

1994:1./412p 978-4-531-08083-0 本体 ¥2,038+税

毎日新聞 2017/01/15

No Image

奪取

真保 裕一 著

講談社

偽札造り一それは究極の騙しのゲーム。偽札は人の手を離れ、また他の誰かの 手へ伝わる。誰も気づかず、どこにも被害者はいない。札を造り上げた者だけが 勝利者だ。俺は必ずこのゲームに勝利する。新境地を拓くハイテク犯罪小説。

1996:8./ 524p 978-4-06-208282-2

本体 ¥1,942+税

毎日新聞 2017/01/15

No Image

ホワイトアウト(新潮文庫)

真保 裕一 著

新潮社

日本最大の貯水量を誇るダムが、武装グループに占拠された。職員、ふもとの住 民を人質に、要求は50億円。残された時間は24時間!荒れ狂う吹雪をついて、 ひとりの男が敢然と立ち上がる。

1998:9./ 637p 978-4-10-127021-0



毎日新聞 2017/01/15



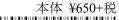
坂の上の雲<1> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

松山出身の歌人正岡子規と軍人の秋山好古・真之兄弟の三人を軸に、維新から 日露戦争の勝利に至る明治日本を描く大河小説。

1999:1./350p 978-4-16-710576-1





毎日新聞 2017/01/15



坂の上の雲<2> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

0

1999:1./413p 978-4-16-710577-8

本体 ¥650+税



毎日新聞 2017/01/15



坂の上の雲<3> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

0

1999:1./361p 978-4-16-710578-5

本体 ¥650+税



毎日新聞 2017/01/15



坂の上の雲<4> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

毎日新聞 2017/01/15

1999:1./ 414p 978-4-16-710579-2 本体 ¥650+税





坂の上の雲<5> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

0

1999:2./ 413p 978-4-16-710580-8 本体 ¥650+税



毎日新聞 2017/01/15



坂の上の雲<6> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋 0

毎日新聞 2017/01/15

1999:2./ 375p 978-4-16-710581-5 本体 ¥650+税





坂の上の雲<7> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋

毎日新聞 2017/01/15

1999:2./ 365p 978-4-16-710582-2 本体 ¥650+税





坂の上の雲<8> 新装版(文春文庫)

司馬 遼太郎 著 文芸春秋 0

毎日新聞 2017/01/15

1999:2./ 397p 978-4-16-710583-9 本体 ¥650+税





覇王の番人<上>(講談社文庫 し42-15)

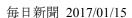
真保 裕一 著

講談社

戦乱の世を我が手でしずめてみせる!その決意を胸に秘め、明智光秀は一人の 武将に目をとめる。その男とは一織田信長。やがて光秀は天下統一の夢を信長 にたくし、織田軍団の先頭に立って戦いの日々へと突きすすんでいく。

2011:9./ 526p 978-4-06-277056-9







覇王の番人<下>(講談社文庫 し42-16)

真保 裕一 著

講談社

血みどろの戦を重ね、光秀は信長を「天下人」へ押し上げる。だが、冷酷非情な 信長は無惨な虐殺をくりかえし、自らを神と称するようになる。悩んだ光秀は、つい に決断を下す...。

2011:9./552p 978-4-06-277057-6

本体 ¥762+税

毎日新聞 2017/01/15



デパートへ行こう!(講談社文庫 し 42-17)

真保 裕一 著

講談社

よからぬ企みを抱く女性店員。生きる希望をなくした中年男。訳あり家出の高校生 カップル。道を踏み外した元刑事…。明かりの消えた真夜中のデパートに悩める 人々がつどう時、奇跡の一夜が訪れる!

毎日新聞 2017/01/15

2012:8./ 486p 978-4-06-277322-5 本体 ¥743+税





無私の日本人(文春文庫 い 87-3)

磯田 道史 著

文藝春秋

感涙必至! 人気歴史家が描く、美しい日本人 江戸に生きた3人の清冽な日本 人の人生を、人気歴史家が資料をもとに緻密に描きあげた感涙必至の物語。真 に偉い人物がここに!

2015:6./375p 978-4-16-790388-6 本体 ¥590+税

毎日新聞 2017/01/15



ローカル線で行こう!(講談社文庫 し 42-23)

真保 裕一 著

講談社

廃線間際の赤字ローカル線。その未来を託されたのは新幹線の若きカリスマ・ア テンダント。読めば元気が出る痛快鉄道再生ミステリー!

2016:5./ 555p 978-4-06-293392-6 本体 ¥880+税

毎日新聞 2017/01/15



遊園地に行こう!

真保 裕一 著

講談社

奇跡の復活をとげた遊園地ファンタシア・パーク。夢を抱けない僕たちの前に、魔 女が現れた...。読めば元気が出てくる、痛快無比のお仕事ミステリー。「行こう!」シ リーズ第3弾。『小説現代』連載を単行本化。

2016:6./ 349p 978-4-06-220088-2 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2017/01/15



忘却された支配~日本のなかの植民地朝鮮~

伊藤 智永 著

岩波書店

骨と碑、強制の記憶は日本のそこかしこにあった一。日本の炭鉱で、特攻で、国 内各地で死んだ植民地朝鮮出身の犠牲者を想起し、追悼しようとする人びとの営 みをたどる。『毎日新聞』連載をもとに単行本化。

2016:7./5p,209p 978-4-00-024791-7 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2017/01/15



父母の記~私的昭和の面影~

渡辺 京二 著

平凡社

家族との思い出、引き揚げの記憶、水俣病闘争、新日本文学から戦後思想史ま で一思想史家・渡辺京二が自身の昭和を語る回想記。

2016:8./252p 978-4-582-83736-0 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2017/01/15



人工知能のための哲学塾

三宅 陽一郎 著

ビーエヌエヌ新社

2015 年 5 月?2016 年 4 月に全 6 回で開催のイベント「人工知能のための哲学 塾」の講演録。 ゲーム AI 開発を牽引する著者が、人工知能を支えるさまざまな哲 学について解説。世界、自己のあり方から人工知能に迫る一冊。

978-4-8025-1017-2 本体 ¥2,400+税

2016:8./317p



現代ゲーム全史~文明の遊戯史観から~

中川 大地 著 早川書房

スペースインベーダー、ファミコン、ドラクエ、FF、プレステ、ポケモン、Wii、パズド ラ、ingress まで、時代を画したあらゆるデジタルゲームから分析する、画期的な現 代文明論 1000 枚。

2016:8./570p 978-4-15-209635-7 本体 ¥2,800+税

毎日新聞 2017/01/15



ジグソー法ってなに?~みんなが協同する授業~

エリオット・アロンソン、シェリー・パトノー、昭和女子大学教育研究会 著 丸善プラネット

ジグソー法は、1970 年初頭に開発された。30 年間、人種間の対立を緩和し、教 育上の成果を高めることに成功した協同学習の技法を解説。

2016:8./ 17p,179p 978-4-86345-299-2 本体 ¥1,800+税

毎日新聞 2017/01/15

No Image

山崎正和全戯曲(全3巻)

山崎 正和 著 河出書房新社

碩学山崎正和の全戯曲をまとめた定本決定版。全三巻セット。『世阿彌』、『言葉 アイヒマンを捕らえた男』等々二十数編を収録。

2016:11./ 1,540p 978-4-309-92105-1 本体 ¥18,000+税

毎日新聞 2017/01/15



脇坂副署長の長い一日

真保 裕一 著 集英社

アイドルが一日署長を務める当日、賀江出署は不測の事態に直面する。謎また 謎、次々と連鎖する事件。捜査に奔走する副署長の脇坂が、最後に辿り着く真相 とは?予測不能!分刻みの傑作ミステリー!

2016:11./371p 978-4-08-771016-8 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/15



夢の共有~文学と翻訳と映画のはざまで~

野崎 歓 著

岩波書店

ネルヴァル、フロイト、谷崎潤一郎、トリュフォーらを取り上げ、同じ夢を異なる他者 と分かちあおうとする芸術的営為の、不壊の欲望と希望を読み解く。文学・翻訳・ 映画を越境横断し、人文学の醍醐味を伝える論集。

2016:11./6p,212p 978-4-00-025424-3 本体 ¥3,200+税

毎日新聞 2017/01/15



ハーフリアル~虚実のあいだのビデオゲーム~

イェスパー・ユール 著 ニューゲームズオーダー

ゲームの定義とは?ビデオゲームにおけるフィクション要素のあり方とは?新旧のゲ ーム研究に加え、文学理論、認知科学、心理学など多彩な分野からの研究成果

2016:9./ 266p

978-4-908124-08-2

本体 ¥3,500+税

を援用しながら、さまざまな問いを丁寧かつ明快に解き明かす。



江戸の乳と子ども~いのちをつなぐ~(歴史文化ライブラリー 441)

沢山 美果子 著

吉川弘文館

女性から分泌される"乳"が赤子の命綱だった江戸時代、母親の出産死や乳の出が悪い場合、人びとは貰い乳や乳母を確保するため奔走した。乳をめぐる人の?がりを探り、子どもを育てるネットワーク形成の意味を考える。

2017:1./ 6p,220p 978-4-642-05841-4 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2017/01/15



殺し屋、やってます。

石持 浅海 著 文藝春秋

コンサルティング会社を営む、富澤。彼はビジネスとして「殺し」を請け負っていたが、標的の奇妙な行動がどうも気になって…。殺し屋が真面目に「日常の謎」を解く短篇集。『オール讀物』掲載を単行本化。

2017:1./ 239p 978-4-16-390583-9 本体 ¥1,400+税

毎日新聞 2017/01/15



お寺さん崩壊(新潮新書 696)

水月 昭道 著

新潮社

「坊主丸もうけ」なんて、大ウソ! 檀家激減で、寺院経営は大ピンチ。アルバイトで生計を立てる住職、金持ち寺院に出稼ぎに行く僧侶など、ズバリその収入から本音までを地方寺院の住職がぶっちゃける。

2016:12./ 220p 978-4-10-610696-5 本体 ¥760+税



毎日新聞 2017/01/15



働き女子@台湾~日本統治期の水脈~

蔡 薫頻、日野 みどり 著

凱風社

女性総統・蔡英文が就任し、女性の社会進出の達成度も日本より圧倒的に高い 台湾。いつから、どのようにそうした水脈が形成されたのか。日本統治期に誕生した「職業婦人」の姿や社会背景を、様々な文献を通じて明らかにする。

2016:11./ 266p 978-4-7736-4101-1 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2017/01/15



青春の門<第8部[上]> 風雲篇

五木 寛之 著

講談社

伊吹信介は、ユーラシア大陸横断の大望を胸に秘め、シベリアへの密航を果たす。国際情勢の複雑多岐な現実に戸惑いながらも、大自然に生きる人々との出逢いに心打たれる信介。未知の世界の息吹に触れ、冒険の旅は続く。

2016:12./ 214p 978-4-06-220391-3 本体 ¥2,500+税

毎日新聞 2017/01/15



青春の門<第8部[下]> 風雲篇

五木 寛之 著

講談社

伊吹信介は、ユーラシア大陸横断の大望を胸に秘め、シベリアへの密航を果たす。国際情勢の複雑多岐な現実に戸惑いながらも、大自然に生きる人々との出逢いに心打たれる信介。未知の世界の息吹に触れ、冒険の旅は続く。

2016:12./ 205p 978-4-06-220392-0 本体 ¥2,500+税



聖愚者ラヴル

エヴゲーニー・ヴォドラスキン、日下部 陽介 著

作品社

わたしの命を生きるのは、4 人の人間です-。4 つの名前を生きながら、愛する女性を救うことのできなかった己の罪を生涯を懸けて償い続ける中世ロシアの聖者。 その凄絶かつ清廉な生の軌跡を描く、大いなる愛の物語。 2016:12./ 436p 978-4-86182-609-2 本体 ¥4,200+税

毎日新聞 2017/01/15



山下一海著作集<第9巻> 近現代俳句

山下 一海 著

おうふう

江戸時代の俳諧と近現代の俳句をつなぐ文学研究の新しい方法論を問う、山下 一海の著作の集大成。第9巻は、諸雑誌に発表した近現代俳句に関わる諸論 と、単行本「昭和歳時記」を収録する。 2016:11./ 773p 978-4-273-03719-2 本体 ¥12,000+税

毎日新聞 2017/01/16



1973 年のピンボール(講談社文庫)

村上 春樹 著

講談社

デビュー作『風の歌を聴け』で爽やかに 80 年代の文学を拓いた旗手が、ほろ苦い青春を描く3部作のうち、大いなる予感に満ちた第2弾。

2004:11./ 183p 978-4-06-274911-4 本体 ¥410+税

毎日新聞 2017/01/22



爛漫の時代(とき)~浮世又兵衛物語~

小笠原 京 著 新人物往来社

異端の天才絵師・岩佐又兵衛の波瀾の生涯!織田信長に滅ぼされた摂津有岡城荒木村重の遺児・岩佐又兵衛。その天賦の画才によって浮世の真実を描き、戦乱の世を駆け抜けた、又兵衛の魂の彷徨と軌跡を活写する歴史長篇小説。

2007:11./ 662p 978-4-404-03519-6 本体 ¥3,200+税

毎日新聞 2017/01/22



岩佐又兵衛~浮世絵をつくった男の謎~(文春新書)

辻 惟雄 著 文芸春秋

母を信長に殺されて、数奇な生涯を絵筆に託した謎の天才、岩佐又兵衛。江戸初期の生命力と退廃美をきわめた絵師の怪しい魅力を、日本美術の権威・辻惟雄が読み解く。図版 70 点を収録した豪華絢爛江戸絵巻。

2008:4./ 254p 978-4-16-660629-0 本体 ¥1,200+税

毎日新聞 2017/01/22



Yの悲劇(角川文庫)

エラリー・クイーン 著

角川書店

大富豪ヨーク・ハッターの死体が港で発見される。 毒物による自殺だと考えられたが、その後、異形のハッター一族に信じられない惨劇がふりかかる。 ミステリ史上最高の傑作が、名翻訳家の最新訳で蘇る。

2010:9./ 429p 978-4-04-250716-1 本体 ¥720+税

* 9 7 8 4 0 4 2 5 0 7 1 6 1



春の雪 改版(豊饒の海 1)

三島 由紀夫 著

新潮社

大正初期の貴族社会を舞台に、破滅へと運命づけられた悲劇的な愛を優雅絢爛たる筆に描く。現世の営為を越えた混沌に誘われて展開する夢と転生の壮麗な物語『豊饒の海』第一巻。

2002:10./ 475p 978-4-10-105021-8 本体 ¥710+税

毎日新聞 2017/01/22



天人五衰 改版(豊饒の海 4)

三島 由紀夫 著

新潮社

老残の本多繁邦が出会った少年安永透。彼の脇腹には三つの黒子がはっきりと 象嵌されていた。〈輪廻転生〉の本質を劇的に描いた遺作。 2003:4./ 350p 978-4-10-105024-9 本体 ¥590+税

毎日新聞 2017/01/22



奔馬 改版(豊饒の海 2)

三島 由紀夫 著

新潮社

昭和の神風連を志した飯沼勲の蹶起計画は密告によって空しく潰える。彼が目指したものは幻に過ぎなかったのか?英雄的行動小説。

978-4-10-105022-5 本体 ¥750+税

をが目指 * 9 7 8 4 1 0 1 0 5 0 2 2 5 *

1999:6./ 572p

2002:12./515p

毎日新聞 2017/01/22



鏡子の家 改版(新潮文庫)

三島 由紀夫 著

新潮社

名門の資産家の令嬢である鏡子の家に集まって来る 4 人の青年たちが描く生の 軌跡を、朝鮮戦争後の頽廃した時代相の中に浮き彫りにする。 978-4-10-105006-5 本体 ¥840+税

毎日新聞 2017/01/22



風の歌を聴け

村上 春樹 著

講談社

1970年の夏、海辺の街に帰省した<僕>は、友人の<鼠>とビールを飲み、介抱した女の子と親しくなって、退屈な時を送る。2人それぞれの愛の屈託をさりげなく受けとめてやるうちに、<僕>の夏はものうく、ほろ苦く過ぎさっていく。

1979:7./ 201p 978-4-06-116367-6 本体 ¥1,200+税

毎日新聞 2017/01/22

No Image

暁の寺(豊饒の海)

三島 由紀夫 著新潮社

0

毎日新聞 2017/01/22

1990:9./ 308p 978-4-10-321020-7 本体 ¥1,748+税

No Image

ジョン・ディクスン・カー~奇蹟を解く男~

ダグラス・G.グリーン 著

国書刊行会

密室殺人、人間消失等、強烈な謎の魅力でファンを魅了し続けてきた「不可能犯罪の巨匠」J.D.カーの生涯を、綿密な資料調査とインタビュー、作品分析によって鮮やかに浮かび上がらせた初の本格的評伝。

1996:11./ 600p 978-4-336-03884-5 本体 ¥3,689+税

毎日新聞 2017/01/22



別名 S·S・ヴァン・ダイン~ファイロ・ヴァンスを創造した男~

ジョン・ラフリー、清野 泉 著

国書刊行会

探偵小説後進国アメリカに突如登場し、一躍時代の寵児となった作家ヴァン・ダイン。その正体は評論家ウィラード・ハンティントン・ライトであった。彼の虚実を冷静に検証、実像を明らかにした傑作評伝。

2011:9./ 417p,20p,14p 978-4-336-05416-6 本体 ¥3,800+税

毎日新聞 2017/01/22



日本会議の正体(平凡社新書 818)

青木 理 著

平凡社

安倍政権とも密接な関係をもち、憲法改正などを掲げて運動を展開する草の根保 守ネットワーク「日本会議」。そのルーツと成り立ち、活動の現状、今後の方向性を 余すところなく描く。

2016:7./ 263p 978-4-582-85818-1 本体 ¥800+税



毎日新聞 2017/01/22



死にゆく患者(ひと)と、どう話すか

國頭 英夫、明智 龍男 著

医学書院

「死にゆく患者といかに語るか」についての超・実践的コミュニケーション論。 看護学生とともに考える、がん診療で知っておきたいコミュニケーション・スキルを学ぶ全 7 講。

2016:10./ 11p,287p 978-4-260-02857-8 本体 ¥2,100+税

毎日新聞 2017/01/22



映画という《物体 X》~フィルム・アーカイブの眼で見た映画~

岡田 秀則 著

リットーミュージック

フィルムの映画こそ未来に残すべき本物の「映画」。映画保存のエキスパートが、 <物質>面から捉えた映画の新しい魅惑を綴ったエッセイ集。東京大学元総長・蓮 實重彦との対談も収録。 2016:9./ 254p 978-4-8456-2863-6 本体 ¥1,800+税

毎日新聞 2017/01/22



現代日本外交史~冷戦後の模索、首相たちの決断~(中公新書 2402)

宮城 大蔵 著

中央公論新社

米ソ冷戦終結から近年に至る日本外交の四半世紀は、危機の連続だった。湾岸戦争、連立政権、北朝鮮核危機、テロとの戦い、中国台頭、経済危機、歴史認識、沖縄米軍基地…。16 政権の苦闘をたどり、日本外交の課題に迫る。

2016:10./ 3p,289p 978-4-12-102402-2 本体 ¥880+税





建築の前夜~前川國男論~

松隈 洋 著みすず書房

ル・コルビュジエのもとで学び、帰国後レーモンド事務所を経て独立した建築家・ 前川國男の敗戦までの軌跡。東京帝室博物館から在盤谷日本文化会館まで、日 本近代建築史上重要なコンペの実相を解き明かす。

2016:12./ 490p 978-4-622-08546-1 本体 ¥5,400+税

毎日新聞 2017/01/22



エラリー・クイーン推理の芸術

フランシス·M.ネヴィンズ 著

国書刊行会

第1作「ローマ帽子の謎」出版と<作家=探偵>エラリー・クイーン誕生秘話から、覆面作家時代の逸話、合作の内幕、代作者問題、ダネイとリーの知られざる横顔まで、エラリー・クイーンの秘密を解き明かす。

2016:11./ 457p,76p,37p 図版 12p 978-4-336-06102-7 本体¥3,600+税

毎日新聞 2017/01/22



竜は動かず〜奥羽越列藩同盟?末~<下> 帰郷奔走編

上田 秀人 著

講談社

帰国した左太夫は、藩から京洛の動静を探るよう命じられる。西国の情報を仕入れていると、薩摩と会津が手を組むという事態が。めまぐるしい政変に、左太夫は 急ぎ国元へ…。『東奥日報』『福島民報』ほか連載に加筆し書籍化。 2016:12./ 314p 978-4-06-220364-7 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/22



竜は動かず~奥羽越列藩同盟?末~<上> 万里波濤編

上田 秀人 著

講談社

仙台藩士の玉虫左太夫は、学問を究めるため江戸へ出奔。幕府の学者邸で下働きを数年務めたのち、外国奉行の従者の座を?み取る。安政7年1月、左太夫は品川沖を出航した…。『東奥日報』『福島民報』ほか連載に加筆し書籍化。

2016:12./ 315p 978-4-06-220363-0 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/22



政治が危ない

御厨 貴、芹川 洋一 著 日本経済新聞出版社

安倍官邸に文句を言えない与党の事情、拒否権集団となり対案を出せない野党の現状、極端に振れる世論と政治家の質の低下…。現場をよく知る同窓の学者と記者が、歴史的な視点も踏まえつつ、政治が抱える課題について語り合う。

2016:11./ 235p 978-4-532-17610-5 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2017/01/22



混沌と抗戦~三島由紀夫と日本、そして世界~

山中 剛史 編

水声社

国内外 30 人超の執筆陣による多彩な三島論を一挙結集。豊饒なる混沌に満ちた三島由紀夫の淵源へと肉迫し、いまだ謎に包まれたその全体像を闡明する。 2015 年 11 月開催の「国際三島由紀夫シンポジウム 2015」を書籍化。

015 年 11 月開催の「国際ニ島由紀夫シンボジウム 2015」を書籍化。

毎日新聞 2017/01/22

2016:11./ 462p 978-4-8010-0201-2 本体 ¥5,000+税



横綱(講談社文庫 た106-2)

武田 葉月 著

講談社

横綱を語れるのは、横綱だけだ! 初代若乃花、大鵬、千代の富士をはじめ、大相 撲の頂点を極めた歴代横綱 22 人の貴重なインタビュー集。新たに鶴竜を追加して文庫化。 2017:1./ 407p 978-4-06-293429-9 本体 ¥780+税



毎日新聞 2017/01/22



メシュガー

アイザック・B.シンガー、大崎 ふみ子 著吉夏社

常に死を意識しながらも新たな生を模索するユダヤ難民たち。作家アーロンは、その中の一人、ミリアムに強く惹かれる。やがて彼女の<暗黒>の過去が暴かれ…。著者が自らの作家人生をリアルに織り込みながら描く最晩年の長篇。

2016:12./ 334p 978-4-907758-25-7 本体 ¥2,600+税

毎日新聞 2017/01/22



洞窟へ~心とイメージのアルケオロジー~

港 千尋 著せりか書房

先史時代の洞窟は人間の脳であるー。認知考古学をもとに洞窟壁画の秘密に迫るとともに、旧石器人の心の進化のプロセスを解明した画期的な洞窟論。アンドレ・ルロワ=グーランのエッセイ、「ガルガスの手」を巻末に訳出。

2001:7./ 286p 978-4-7967-0233-1 本体 ¥3,000+税

毎日新聞 2017/01/29



ヒトはなぜ絵を描くのか~芸術認知科学への招待~(岩波科学ライブラリー 221)

齋藤 亜矢 著

岩波書店 DNAの美

DNA の差わずか 1.2%のヒトとチンパンジー。その絵筆から描きだされる違いとは?キーワードは「想像」と「創造」。旧石器時代の洞窟壁画を出発点に、脳の機能や言語の獲得など、進化と発達の視点から考察する。

2014:2./ 5p,110p,2p 978-4-00-029621-2 本体 ¥1,300+税

* 9 7 8 4 0 0 0 2 9 6 2 1 2 *

毎日新聞 2017/01/29



近代科学の形成と音楽

ピーター・ペジック、竹田 円 著

NTT出版

音楽なくして近代科学の発展はなかった! 科学者にしてプロのピアニストである著者が、音楽が天文学、数学、物理学、医学・生理学など、科学の幅広い分野に与えた影響を、歴史の流れに沿って紹介する。

2016:12./ 478p 978-4-7571-6065-1 本体 ¥5,000+税

毎日新聞 2017/01/29



季語で読む徒然草

西村 和子 著 飯塚書店

『徒然草』のなかで示唆に富む文章とそこに登場する季節の言葉を挙げて、兼好法師の無常観がどのように形づくられたかを考察。現代と照らし合わせ普遍的な価値観を見出し、あるべき姿を提起しました。

価値観を見出し、あるべき姿を提起しました。

978-4-7522-2079-4 本体 ¥1,600+税 * 9 7 8 4 7 5 2 2 2 0 7 9 4 *

2016:9./ 196p



クー・クラックス・クラン~白人至上主義結社 KKK の正体~(平凡社新書 827)

浜本 隆三 著

平凡社

白人至上主義を唱え、アメリカ南北戦争後に誕生した秘密結社クー・クラックス・クラン。その盛衰の背景とメカニズムを考察する。

2016:10./ 223p 978-4-582-85827-3 本体 ¥800+税



毎日新聞 2017/01/29



はじめての短歌(河出文庫 ほ 6-3)

穂村 弘 著

河出書房新社

短歌とビジネス文書の言葉は何が違う?共感してもらうためには?いい短歌は社会の網の目の外にある。穂村弘のやさしい短歌入門。

2016:10./ 171p 978-4-309-41482-9 本体 ¥520+税



毎日新聞 2017/01/29



ハンセン病児問題史研究~国に隔離された子ら~

清水 寛 著

新日本出版社

ハンセン病療養所の病児たちの意識を戦前・戦後の文集で考察し、韓国のハンセン病回復者たちの「定着村」の「未感染児」の共学拒否事件を分析。国立療養所の多磨全生園・栗生楽泉園などの在園者の子ども期の証言等も収録。

2016:10./ 549p 978-4-406-06054-7 本体 ¥6,500+税



毎日新聞 2017/01/29



世界はなぜ過激化(ラディカリザシオン)するのか?~歴史・現在・未来~

ファラッド・コスロカヴァール、池村 俊郎、山田 寛 著

藤原書店

世界を襲うテロの脅威。なぜイスラム過激主義が豊かな社会で勃興するか!? 移民、都市郊外、インターネットなどの切り口から、社会学者が現代社会の軋みに確かな光を当て、テロの淵源を捉え、脱却の可能性を探る。

2016:11./ 265p 978-4-86578-101-4 本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/01/29



ヒマ道楽

坪内 稔典 著

岩波書店

忙しい、時間がないとストレスをためてはいけません。じつはあなたはヒマです。それを認めれば、生き方クルリと変わります。俳人ねんてん先生のエッセー集。「モーロクのすすめ」の続編。『産経新聞』大阪本社版連載を書籍化。

2016:12./ 9p,206p 978-4-00-024530-2 本体 ¥1,900+税

毎日新聞 2017/01/29



中年スーパーマン左江内氏(てんとう虫コミックス[スペシャル])

藤子·F· 不二雄 著

小学館

出世とも浮いた話ともまるで無縁な、さえない中年サラリーマン左江内氏。ある日 先代スーパーマンに見込まれスーパースーツをしぶしぶ引き継ぎます。練り上げ られた全 14 話は、どれも「SF・異色短編」に匹敵する大人の珠玉のストーリー。 2016:12./ 250p 978-4-09-142355-9 本体 ¥648+税



映画と本の意外な関係!(インターナショナル新書 005)

町山 智浩 著

集英社インターナショナル

なぜ『インターステラー』の本棚にボルヘスの短編集があるのか?映画を読み解くうえで意外な鍵を握っている本や台詞などを、元ネタの文学や詩までに深く分け入って解説した、全く新しい映画評論!

2017:1./221p 978-4-7976-8005-8 本体 ¥740+税

毎日新聞 2017/01/29



幸福な王子/柘榴の家(光文社古典新訳文庫 KA ワ 1-4)

ワイルド 著

光文社

ひたむきな愛を描く「幸福な王子」、恋する学生に身を捧げる「小夜啼き鳥と薔薇」、わがままな男と子どもたちの交流を描く「身勝手な大男」など、オスカー・ワイルドの童話全9篇を収録。

2017:1./ 303p 978-4-334-75347-4 本体 ¥880+税

毎日新聞 2017/01/29



草の辞典~野の花・道の草~

森乃 おと、ささき みえこ 著

雷鳥社

スミレ、ヤエムグラ、ツリガネニンジン…。 散歩道でよく見られる草花 193 種を、写真や花言葉とともに紹介。 花や草にまつわる美しい言葉、四季の摘み菜の食べ方、薬草・毒草なども収録する。

2017:1./ 287p 978-4-8441-3710-8 本体 ¥1,500+税